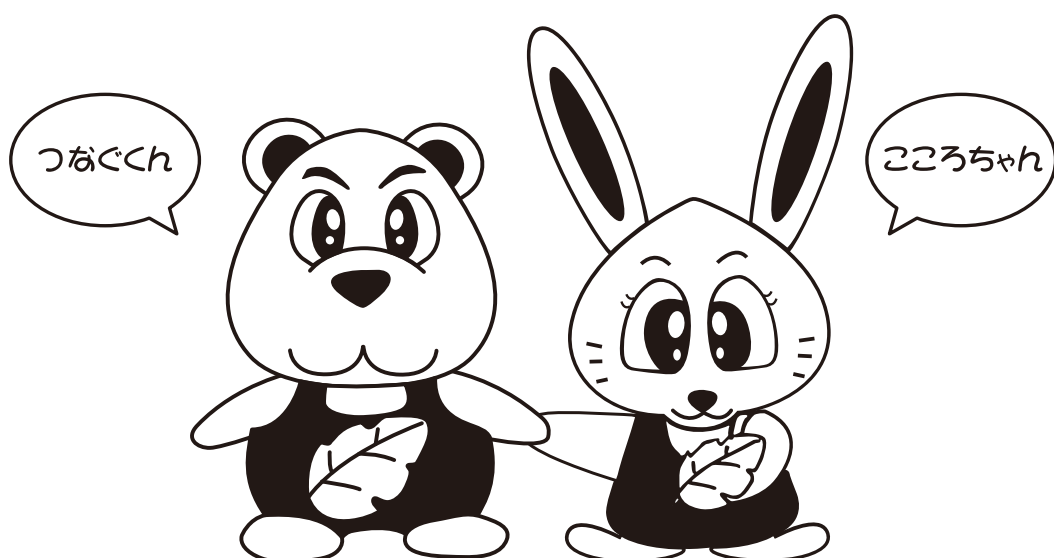


平成22年度

社会福祉協議会要覧

—— 人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を ——



ふれあいネットワーク



社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

須 坂 市 民 憲 章

美しい自然に恵まれ、輝かしい伝統を受けついできたわたくしたちは、須坂のかぎりない平和と発展を願い、誇りと責任をもって、ここにこの憲章を定めます。

1. 清潔で美しいまちをつくります。
1. 健康で仕事に励みます。
1. 人間性を尊重し、おたがいに協力します。
1. 教養を深め、郷土の文化を高めます。
1. 明るく心豊かな家庭をきずきます。

昭和 49 年 11 月 1 日制定

須 坂 ボ ラ ン テ ィ ア の ま ち つ く り 推 進 憲 章

須坂市に住むわたくしたちは、ボランティアのもつ役割の大切さを自覚し、ふれあいとおもいやりの心もち、だれもが生きがいのもてるボランティアのまちづくりの推進を誓い、ここにこの憲章を定めます。

1. すすんで地域社会に奉仕することをよろこびとします。
1. 人間愛にもとづいた実践に努めます。
1. 自らを高め合い、ともに力を合わせます。
1. 福祉の風土づくりの先がけとなります。

須坂市ボランティア活動推進協議会

平成 3 年 3 月 19 日制定

目 次

平成 2 2 年度事業計画	1
平成 2 2 年度支部事業計画	6
平成 2 2 年度資金収支予算書	12
平成 2 2 年度ぶどうの家資金収支予算書	17
平成 2 1 年度事業報告書	19
平成 2 1 年度社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会 決算書	36
資金収支計算書	36
事業活動収支計算書	41
平成 2 1 年度末貸借対照表	42
平成 2 1 年度末財産目録	43
平成 2 1 年度ぶどうの家資金収支決算書	44
監査報告書	45
平成 2 2 年度須坂市社会福祉協議会役職員名簿	46
平成 2 2 年度須坂市社会福祉協議会支部役員名簿	48
社会福祉法人須坂市社会福祉協議会定款	60
社会福祉法人須坂市社会福祉協議会支部規約（案）	70

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

平成 22 年度 事業計画

(目標) “人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を”

社会福祉を取り巻く環境は、人口の減少と少子高齢化という大きな課題を抱え、また、世界的な金融危機の影響による長引く経済不況の中で、格差の拡大や新たな貧困問題など地域課題が生じています。

地域社会においては、家庭や地域における相互扶助機能の低下、住民同士のつながりの希薄化などにより、公的サービスだけでは対応できない生活課題も増加し、日常生活に様々な影響を及ぼしています。

こういった身近な生活課題に対応していくために、人と人とのつながりで手助けをしていく活動として、「こころ・つなぐ・助け合い事業」が実施されています。これは、須坂市地域福祉活動計画「助け合い起こし」に基づくものであり、住民組織である『助け合い推進会議』により、自分たちの発想で主体的に取り組まれているものです。

地域福祉を推進することを使命とする社会福祉協議会といたしましては、住民が主体的に福祉に参加することの支援を行い、住民、ボランティア、福祉施設・団体、関係機関等と連携しながら、住みなれた地域で、生きがいや社会的役割をもつことができ、より豊かに暮らしていけるように“助け合いのまちづくり”の推進を図ってまいります。

また、篤志家により造成いただきました一億円を超える「敬愛基金」の果実により、さらに一層ボランティア活動の普及に力を入れてまいります。

なお、介護保険事業者及び指定管理者として、利用者の立場に立った福祉サービスの提供を行い、社会福祉の向上に努めてまいります。

〈介護事業の具体的なサービス目標〉

- ◆本会は、利用者の在宅生活の継続支援を最優先します。
- ◆本会は、利用者の意思を尊重します。
- ◆本会は、介護者との連携を図り、介護負担の軽減をめざします。
- ◆常に明るい笑顔のあいさつ、思いやりと気配りのできるサービスを心がけます。
- ◆常に資質向上に努め、自己研鑽に努めます。
- ◆サービスの提供にあたっては、関係市町村、居宅介護支援事業者、NPO、地域の保健・福祉・医療サービス事業者と密接な連携を図ること、また、本会が持つ地域ネットワークを活かし総合的なサービス提供に努めます。

主 要 事 業 に つ い て

※市指定	⇒ 須坂市からの指定管理事業
※市受託	⇒ 須坂市からの受託事業

I 地域福祉推進事業

1. 須坂市地域福祉活動計画 テーマ「助け合い起こし」の実行

〔須坂市地域福祉活動計画は、誰もが住みなれた地域で、豊かに安心して暮らせるまちをつくるために、住民自身により策定された行動計画〕

(1) 助け合い推進会議の支援

- ・役 割 助け合いのまちづくりのため活動を計画し、実行するための企画立案、実施
- ・構成員 一般公募の住民のほか市内福祉関係機関・団体・施設等広く参加を呼びかけ組織
- ・活 動 年4回の全体会議
6部会に分かれての活動

＜内容＞

- ・ 関係機関・団体の助け合い活動を通じた連携強化
- ・ ところ・つなぐ・助け合い事業（住民参加型助け合い支援事業）の拡大・ネットワークづくり（有償サービスを活用した、地域の助け合いによる、ゴミ出し・雪かき等の日常生活支援を行なうお互いさまのまちづくり事業）
- ・ 地域のふれあいサロンを助け合いの拠点として支援強化・助け合い情報の発行
※市受託
- ・ すざか助け合い推進センターの利用拡大
- ・ およそ50～100数十世帯を助け合い推進の基本圏域「ご近所」と考え、世話焼きさん・助けられ上手さんの発掘支援による「ご近所福祉」の推進
- ・ 「助け合い推進大会」の共催（社協共催）
- ・ 助けられた体験談募集「助けられ大賞」の実施

2. 啓発・広報

- (1) 広報紙「助け合い起こしすざか」・「社協要覧」の発行、パンフレット・ホームページでの情報発信・ブログでの情報伝達
- (2) 長野県社会福祉大会への参加
- (3) 社協マスコット「こころちゃん」「つなぐくん」を活用した啓発

3. ボランティア活動推進事業

- (1) 敬愛基金果実（篤志家により造成）の活用によるボランティア活動の支援及び普及
- (2) ボランティアの育成・研修事業の実施
 - ・ 一般市民を対象に、車イス実習、高齢者疑似体験、ボランティア体験、施設体験、傾聴、レクリエーション、ご近所助け合い等の入門講座
 - ・ 夏休みを利用した、高校生以上のボランティア・福祉施設体験講座 ※市受託
- (3) 災害に備えてのボランティア継続研修会及び災害ボランティアの登録
- (4) ボランティア連絡協議会の活動支援
- (5) ボランティア相談の受付・ボランティアグループの支援
- (6) 福祉ボランティアセンターの管理運営 ※市指定

4. 老人福祉対策事業

(1) 介護予防事業

- ・ 生活支援ホームヘルプサービス事業 ※市受託
(介護保険非該当で援護を要する方にホームヘルパーを派遣する事業)
- ・ 生きがいデイサービス事業 ※市受託
(介護保険非該当で、家に閉じこもりがちな65歳以上のひとり暮らし及び高齢世

帯等の虚弱な方を対象に、老人センターを利用してレクリエーション等を通して交流をし、日中を過ごして頂く為の事業)

- (2) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 ※市受託
- (3) 食の自立支援事業(配食サービス) ※市受託
(おおむね 65 歳以上の老人等であって、老衰若しくは心身の障がい又は傷病等の理由により食事調理の困難な方に食事を宅配、併せて安否確認を行う事業)
- (4) 福祉移送サービス事業(リフト付き車両による送迎)
(介護度 3. 4. 5 で車イスを利用し移動が出来る高齢者を対象に、通院等の外出を支援する事業)
- (5) 新・地域見守り安心ネットワークづくりへの協力
(市の協力のもと、区が中心となり災害をも想定し、在宅のひとり暮らしや寝たきりの高齢者、高齢者夫婦世帯、障がい者世帯等の地域での支え合い、見守りのネットワークづくりへ協力・助成を行う事業) 助成について※市受託
- (6) 寝たきり老人等いきいき外出事業
(車イスを利用し外出が困難な高齢者等を対象に、買い物等の外出を支援する事業)
- (7) 在宅介護者のつどい・ふれあい相談会 ※市受託
(家族を介護から一時的に解放し、介護者相互の交流等により元気回復を図るため、旅行や、交流会、介護に関する相談会を行う事業)
- (8) ひとり暮らし老人安心コール事業 ※市受託
(ひとり暮らしの高齢者へ電話によるコミュニケーションと安否確認を行う交流事業及び電話をかけるボランティアと利用者の交流会)
- (9) ひとり暮らし老人への年賀はがきの発送 ※市受託

5. 障害者福祉対策事業

- (1) 難病患者等ホームヘルプサービス事業 ※市受託
(難病患者等の方にホームヘルパーを派遣する事業)
- (2) 重度障がい者いきいき外出事業
(車イスを利用し外出が困難な重度の障害者等を対象に、買い物等の外出を支援する事業)
- (3) ふれあい広場の開催
(ボランティア連絡協議会を中心とした約 80 団体で構成する実行委員会が主催する、より多くの市民に福祉への理解を広げるための福祉の祭典)
- (4) 重度障がい者希望の旅事業
(公共機関を利用して外出や旅行が困難な重度の障がい者を対象に旅行を通じて人と人とのつながりをつくり、社会参加を促進することを目的とした事業)
- (5) 須坂カッタカタまつりへの参加支援
(障がい者の社会参加とボランティアとの交流を目的とした事業)
- (6) 重度障がい者等料理教室
(重度の障がいにより調理の機会が少ない方を対象として、調理や仲間との交流の場を増やすことを目的とした事業)
- (7) 福祉移送サービス事業(リフト付き車両による送迎)
(重度の障がいの車イス使用者または視覚障がい者で一般の交通手段を利用することが困難な身体障がい者の通院等の外出を支援する事業)

6. 母子・父子家庭福祉対策事業

- (1) サンタクロース派遣事業
- (2) 交通・災害遺児の激励
- (3) 母子・父子家庭親子のつどい事業等への協力

7. 福祉教育推進事業

- (1) 社会福祉普及校の指定及び福祉教育に対する補助事業
- (2) 小中学生ボランティア体験教室及び施設体験事業

(市内小学校 5・6 年生全中学生の児童生徒を対象に、他の学校の子供たちとの交流や、様々な福祉的メニューを体験することで、子供たちにお互いさまの助け合いの心が育まれることを目的とした事業)

- (3) 高校生ボランティアの交流会
- (4) 福祉体験出前講座の充実
(学校や地域の依頼により、福祉体験講座の相談、講師派遣、調整等を行う事業)
- (5) 学校・施設・福祉団体等とのネットワーク研修会

8. 総合相談事業

- (1) 開設日 ふれあい福祉相談 …… 月曜日から金曜日
 心配ごと相談 …… 第 2・4 木曜日の午前
 法律相談（弁護士） …… 第 2・4 木曜日の午後
 ・問題解決のため、専門家とのネットワークを形成・司法書士との連携
- (2) 相談員研修会の開催

9. 援護事業

- (1) 生活福祉資金・総合支援資金の貸付事業
- (2) 被災家庭の激励・見舞い（見舞金・布団セット・日用品セットの提供）
- (3) 日常生活自立支援事業・金銭管理・財産保全サービス事業
(高齢や障がい等で年金の払い出しや支払いなどが困難な方への援助サービス)
- (4) 福祉移送車輛（車イスで乗車できるリフト付き車両）の貸出事業
- (5) 重度障がい者世帯への歳末激励事業
- (6) その他援護事業

10. 基盤強化と地域福祉活動の推進

- (1) 財政基盤の確立（活動財源の確保）
- (2) 福祉基金果実の有効活用
- (3) 苦情解決システム・第三者委員会の開催
- (4) 支部活動（12 支部）の充実強化
- (5) 民生児童委員協議会との連携強化
- (6) 保護司活動の支援
- (7) 関係機関（団体）、福祉施設との連絡調整

11. 善意銀行の管理運営

- (1) 預託金品の受託とその管理及び配分

12. 共同募金事業

- (1) 赤い羽根共同募金の実施とその配分
- (2) 長野県共同募金会須坂市支会事務
- (3) 街頭募金の実施

13. 日本赤十字社事業

- (1) 日赤社資募集の推進及び日赤社員の加入促進
- (2) 赤十字奉仕団の育成と団活動の推進
- (3) 救急法・AED・家庭看護法・水上安全法・幼児安全法等講習会の推進
- (4) 災害時における炊き出し訓練・奉仕団員の研修のための「一日赤十字」の開催
- (5) 献血の推進
- (6) 日本赤十字社長野県支部須坂市地区事務

II 介護保険事業

- 1 ホームヘルプサービス（訪問介護・介護予防訪問介護・居宅介護・重度訪問介護・外出介護）事業
（高齢者・身体障がい者・知的障がい者・障がい児・精神障がい者の方にホームヘルパーが自宅へ訪問し、身体介護や家事の援助等を行う事業）
- 2 訪問入浴・介護予防訪問入浴サービス事業
（高齢者・障がい者の方に入浴サービスを提供し、利用者の身体清潔を保持し、心身の機能の維持を図り、可能な限り自立した日常生活を営むことを目的として行う事業）
- 3 老人デイサービスセンター（通所介護・介護予防通所介護）事業
（日帰りで、入浴、食事の提供、機能訓練等のサービス提供を行い、孤独感の解消や、身体機能の維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図り、利用者の日常生活の支援を行うことを目的とした事業）
 - ・ デイサービスセンターぬくもり園
 - ・ デイサービスセンターことぶき
 - ・ デイサービスセンターすえひろ（※市指定）
- 4 居宅介護支援・介護予防支援事業
（利用者の心身の状況及び家庭環境と利用者及び家族の意思を尊重し、介護サービス計画＜ケアプラン＞の作成、居宅サービスの調整、申請代行等を行う事業）

III 老人福祉センター「永楽荘」「くつろぎ荘（※市指定）」の管理運営及び須坂市老人クラブ連合会への活動協力

IV 精神障がい者授産施設「ぶどうの家（※市指定）」の管理運営及び障がい者の社会復帰の促進

平成 22 年度 支 部 事 業 計 画

上部支部（穀町、上町、本上町、上中町）

（目標）“人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を”

- 1 福祉ボランティアのより一層の啓発と、明るい町づくりを推進する。
- 2 一人暮らし老人との交流を深めるための昼食会を行う。
- 3 一人暮らし老人・寝たきり老人・身体障がい者の在宅福祉活動の推進。
- 4 保健補導員および赤十字奉仕団の協力により、献血運動・保健衛生事業の推進に努める。
- 5 各種の福祉募金に協力。（共同募金・歳末助け合い・日赤社資・社協会費）
- 6 児童・青少年の健全育成に協力する。
- 7 差別のない明るい社会環境の実現を目指して努力する。

◆平成 22 年度上部支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
平成 22 年		
1 月 13 日	会計監査・引継ぎ会	
1 月 23 日	上部支部決算総会 平成 21 年度の事業報告、決算の承認 平成 22 年度役員の承認	
4 月 10 日	正副支部長会 平成 22 年度行事計画、予算案等の検討	
5 月 13 日	献血推進（中央公民館）	
5 月 21 日	上部支部役員総会 平成 22 年度行事計画、予算案等の承認	
6 月中旬	三者合同懇談会（正副支部長・民生児童委員・保健補導員）	
10 月上旬	一人暮らし老人との昼食会（くつろぎ荘）	
10 月下旬	（同上）の反省会	
11 月中旬	上部支部役員研修会	
12 月中旬	正副支部長会 平成 22 年度の事業報告、決算等の検討	
平成 23 年		
1 月中旬	会計監査・事務引継ぎ	
1 月下旬	上部支部決算総会 平成 22 年度の事業報告、決算の承認 平成 23 年度役員の承認	

東部支部（春木町、常盤町、中町、新町、太子町）

東部支部役員の連絡を密にし、社協に対する理解と福祉の高揚に努め、以下の活動を行う。

- 1 一人暮らし老人との交流を深めるための昼食会を行う。
- 2 福祉施設の視察と慰問を実施して、福祉の認識を深める。
- 3 寝たきり老人、一人暮らし老人等への家庭訪問などを積極的に行う。
- 4 介護保険への理解を一層深めて、地域住民のよき相談相手になる。
- 5 保健補導員や赤十字奉仕団と協力して献血運動、保健衛生事業の推進に努める。
- 6 各種の福祉募金に協力する。
- 7 児童・青少年の健全育成に協力する。

◆平成 22 年度東部支部行事計画

開催日	事 業 内 容	備 考
4 月	東部支部総会	区長、副区長、保健補導員、民生児童委員、主任児童委員、老人会会長
5 月	一人暮らし老人との昼食会準備会	担当町：太子町 区長、副区長、民生児童委員、保健補導員
	一人暮らし老人との昼食会	各区長、当番区・次期当番区副区長、当番区老人会会長、民生児童委員、保健補導員
8 月	地域の子供たちとの交流 （夏休み寺子塾の支援活動）	須坂小学校区内の児童、夏休み寺子塾の指導者・活動を支援してくれる人々、主任児童委員、民生児童委員
9 月	支部役員会（後期の活動について）	区長、副区長、保健補導員、民生児童委員、主任児童委員、老人会会長
10 月	一人暮らし老人への慰問等	民生児童委員を中心に、各町別に慰問訪問等をする。
11 月	福祉施設等への慰問・見学	区長、副区長、保健補導員、民生児童委員、主任児童委員、老人会会長
	会計監査と引継ぎ	新町民生児童委員、太子：民生児童委員、正副区長
	東部支部反省会	区長、副区長、保健補導員、民生児童委員、主任児童委員、老人会会長

西部支部（横町、東横町、南横町、北横町、立町、馬場町、西町、須坂ハイランド町）

- 1 福祉ボランティアの街づくりを推進する。
- 2 寝たきり老人の家庭訪問等を行い、地域住民の良き相談相手になる。
- 3 一人暮らし老人の孤立化を防ぐための交流（会食会）の実施。
- 4 差別のない「明るい街づくり」運動に努める。
- 5 保健補導員と協力して献血運動の実施、保健衛生事業の推進に努める。
- 6 各種スポーツ大会を開催し体力づくりの推進を図る。
- 7 新生活運動の徹底・推進を図る。
- 8 子どもたちの健全な育成のため、各種行事への参加を働きかける。

◆平成 22 年度西部支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
1 月 15 日	新旧役員引継ぎ会	
1 月 25 日	新旧区長会	
2 月 20 日	助け合い推進会議	
3 月 17 日	社協評議員会	
3 月 25 日	安心ネットワーク会議	
5 月 21 日	社協評議員会	
6 月 1 日	区長会	
6 月 22 日	福祉懇談会	
9 月 30 日	高齢者交流会食会担当者打ち合わせ会	
10 月 7 日	高齢者交流会食会準備会	
11 月 5 日	高齢者交流会食会	
12 月	区長会	

南部支部（坂田町、南原町、北原町、小山町、屋部町、八幡町、境沢町）

（目標）ふれあいと支えあいの明るい地域づくりをめざして

- 1 福祉ボランティア精神による明るい町づくりを推進する。
- 2 社協活動に対する理解を深め、福祉の高揚に努める。
- 3 各種団体と協調し、児童及び青少年の健全育成に努める。
- 4 日赤社資及び歳末たすけあい等の各種募金に協力する。
- 5 地域の「見守り安心ネットワーク」の充実を図り推進する。
- 6 保健補導員との交流を深め、保健衛生事業並びに献血運動に協力する。
- 7 寝たきり老人や一人暮らし老人の家庭訪問及び配食サービスに努める。
- 8 一人暮らし高齢者との交流会食会を実施する。
- 9 福祉施設の視察や慰問を実施し、福祉の認識を深める。
- 10 人権同和教育の学習を深め、差別の無い明るい社会づくりに努める。
- 11 ふれあいサロンの普及に協力し福祉の向上に努める。
- 12 新生活運動の推進に努める。

◆平成 22 年度南部支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
5 月 1 日～ 31 日	3 募金（日赤社資・社協会費社会を明るくする運動募金）	
6 月 12 日	平成 22 年度南部支部総会	臥龍山公会堂
8 月 4 日	保健補導員・各町代表民生委員と区長との合同懇談会	臥龍山公会堂
10 月 1 日～ 31 日	赤い羽根募金（歳末助け合い募金活動実施）	
10 月 5 日	一人暮らしの高齢者との会食会	くつろぎ荘
12 月 7 日	市内福祉施設激励・慰問（6 施設）	

日滝支部（相森町、高橋町、大谷町、本郷町）

- 1 社会福祉活動の理解を深める。（年 2 回、総会開催）
- 2 民生児童委員との交流による高齢者対策を図る。
- 3 保健補導員との交流及び献血に協力する。
- 4 日赤社資及び各種募金事業の推進に協力する。
- 5 福祉施設の慰問の実施、認識を深める。
- 6 高齢者（一人暮らし）の交流会食会を年 2 回実施する。
- 7 高齢化社会にちなみ、ふれあいサロンの普及に協力し福祉向上に努める。
- 8 各種団体と連携し、新地域見守り安心ネットワークの策定活動する。
- 9 新生活運動の推進に努める。

◆平成 22 年度日滝支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
5 月下旬	社協日滝支部春季総会	
	保健補導員との研修懇談会	
6 月中	献血の実施	
6 月 25 日	高齢者交流会・会食会①	くつろぎ荘
9 月上旬	日滝ブロック施設訪問 ぶどうの家（ふれあいデー）	
10 月 20 日	高齢者交流会・会食会②	くつろぎ荘
12 月初旬	社協日滝支部年末総会	

豊洲支部（高畑町、南小河原町、小河原町、新田町、小島町、相之島町、北相之島町、豊島町）

- 1 誰もが住み慣れた地域で安心して、豊かに暮らせるまちづくりを目指して「助け合い起こし」を合言葉に地域の各種団体との連携強化に努めて地域福祉の推進を図る。
- 2 生活習慣病の予防のため公民館と連携してウォーキング等での健康づくりを推進する。
- 3 一人暮らし高齢者との交流会（昼食会）及び寝たきり高齢者、一人暮らし高齢者の歳末慰問を実施する。
- 4 各区ごとに地域見守り安心ネットワークの強化を図り、在宅福祉の増進をすすめる。（寝たきり老人、独居老人、高齢者夫婦のみ世帯、障がい者世帯等の不測の事故を未然に防止するための対策会議を定期的に関く等コミュニケーション不足を防ぐよう活動する。）
- 5 高齢化社会にちなんで、各区の「ふれあいサロン」の普及を図り住民参加による「助け合い起こし」で地域福祉の推進を図る。
- 6 人権同和教育の活動を支援して、差別の無い明るい地域づくりに努める。
- 7 「豊洲地区子供を守る会」を中心に、小・中学生の通学路等での不審者への抑止力と交通安全確保のために、登下校の際に住民と一緒にパトロールを実施する。

◆平成 22 年度豊洲支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
5 月 10 日	社協豊洲支部理事会	
6 月 25 日	社協豊洲支部総会	
9 月 25 日	社協豊洲支部理事会	
10 月 17 日	独居高齢者交流昼食会	
11 月 27 日	寝たきり高齢者 独居高齢者歳末慰問	
12 月 13 日	社協豊洲支部理事会（反省会）	
1 月 7 日	社協豊洲支部新旧役員引き継ぎ会	

旭ヶ丘支部（旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン）

- （目標）明るい住みよい心が通う町づくりの推進に努める。
- 1 社協活動に対する理解を深め、福祉社会づくりに努める。
 - 2 衛生部 保健補導員等の協力を得て、献血運動に推進する。
 - 3 一人暮らし高齢者の交流会食会を実施する。
 - 4 社協会費、日赤社資、共同募金等、福祉関係の各種募金活動に協力する。
 - 5 寝たきりの高齢者、一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦世帯および重度心身障がい児等援護を要する世帯の事故防止のための組織づくりと、その活動を推進する。
 - 6 交通安全に協力し、特に高齢者、子どもの事故防止に努める。
 - 7 福祉ボランティアに関心ある町づくりの推進をする。
 - 8 児童青少年の育成に努める。

◆平成 22 年度旭ヶ丘支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
6 月	献血	
11 月	一人暮らし高齢者交流会食会	
	民生児童委員会	
	福祉学習会	

日野支部（八重森町、沼目町、塩川町、高梨町、五閑町、村山町、田の神町）

（目標）地域住民参加により、各々の人間性を尊重しながら、思いやりの精神をかん養し、地域住民の幸せと 明るく住みよい地域づくりのために努力する。

（事業）

- 1 福祉会議を開催して、支部事業の浸透と実践に努める。
- 2 福祉施設を慰問し、認識を深める。
- 3 献血運動に積極的に協力する。
- 4 本部の行う各種募金活動に協力する。
- 5 老人の福祉の向上を期し、高齢者、寝たきり老人及び、寝たきり老人の介護者を援助激励し、一人暮らしの老人との交流会「会食会」等の慰問激励を行うとともに、老人会の事業に協力する。
- 6 保育園児の健全育成のために、積極的に協力する。また、新生児にお祝を贈る。
- 7 交通事故防止に協力し、交通遺児の慰問激励を行う。
- 8 寝たきり老人、一人暮らし老人及び、重度心身障がい者の事故防止のため、各区において安全対策会議を開催する。
- 9 児童、青少年の健全育成に努める。
- 10 遺族会の事業に協力し、特に慰霊法要には全員参加の上、冥福を祈る。
- 11 人権同和学習の推進に協力する。
- 12 新生活運動の推進に協力する。
- 13 福祉に関する講演会等を実施する。

◆平成 22 年度日野支部行事計画

開催日	事業内容	備考
4月6日	会計監査	改善センター
4月27日	社協日野支部第1回理事会（総会の開催について）	改善センター
5月20日	社協日野支部定期総会	
7月	第1回一人暮らし老人会食会 役員研修	改善センター
8月	新生児へのお祝い	
9月	高齢者 慰問 日野地区金婚・ダイヤモンド婚祝賀会（共催参加）	
11月	第2回一人暮らし老人会食会	
12月	社協日野支部役員研修会及び第2回理事会	
12月	寝たきり老人歳末慰問	
1月	社協日野支部新旧正副支部長引継会	改善センター
2月	新生児へのお祝い（後期） 社協日野支部役員会（献血募集打合せ）	区長・民生児童委員訪問 改善センター
3月	第88回市社協理事・評議員会（支部長・各町区長出席） 社協日野支部献血実施・反省会	シルキー 3F 改善センター

井上支部（井上町、福島町、中島町、九反田町、幸高町、米持町、二睦町）

- 1 社会福祉会議を開催し、関係団体と連携を図り福祉の向上に努める。
- 2 福祉ボランティアの町づくり、及びふれあいサロン事業を推進する。
- 3 献血運動や社協会費、共同募金に協力する。
- 4 差別のない明るい社会の実現を目指し、人権同和教育の推進に努める。
- 5 保健衛生思想の普及と実現を目指し、健康な町づくりに努める。
- 6 時代に沿った新生活運動の推進に努める。
- 7 交通安全運動に協力し、特に高齢者や子どもの事故防止に努める。
- 8 児童少年の健全育成、児童クラブの運営及び地域公民館が実施する未就園児対象の子育て支援事業に協力する。
- 9 一人暮らしの老人、寝たきり老人の訪問活動に努める。
- 10 赤十字奉仕団を育成し、その強化充実に努める。
- 11 社会福祉施設を視察し、福祉の認識を深める。
- 12 その他、社会福祉に関する諸事業に協力する。

◆平成 22 年度井上支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
6 月中旬	支部役員会	
7 月中旬	支部総会	
9 月中旬	社会福祉施設訪問・研修	知的障害者福祉施設
9 月下旬	長寿者お祝い（訪問）	100 歳以上
11 月下旬	長期自宅療養者（寝たきり老人）慰問	約 50 名
12 月上旬	支部役員会	

高甫支部（上八町、下八町、野辺町、村石町、明德町、望岳台）

- 1 福祉ボランティアの町づくり事業の推進。
- 2 福祉施設訪問と福祉活動の推進。
- 3 一人暮らし老人、寝たきり老人宅の訪問活動と「一声呼びかけ運動」により事故未然防止強化。
- 4 高齢者生きがい対策のため、敬老会・ふれあいサロン等各町独自計画の推進と、一人暮らし高齢者交流食事会の開催。
- 5 児童虐待防止対策、災害時一人も見逃さない運動などのネットワークづくりの推進。
- 6 差別のない明るい社会を目指した、人権同和教育の推進。
- 7 児童青少年健全育成の環境整備・交通安全・防犯活動への協力。
- 8 社協会費、日赤社資、共同募金などの関連募金活動に協力する。

◆平成 22 年度高甫支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
2 月 7 日	社協、区長会合同監査・新旧役員引継ぎ会	
2 月 20 日	社協、区長会合同総会	
6 月 18 日	県外福祉施設視察研修	富山県総合福祉会「サンシップ富山」
9 月	金婚・ダイヤモンド婚・米寿対象者慰問	
11 月	一人暮らし高齢者食事会	
	ブロック内福祉施設慰問	
4 月～12 月	各町独自計画によるふれあいサロン・運動会敬老会等の実施	

仁礼支部（仁礼町、亀倉町、夏端町、米子町、塩野町、峰の原高原）

- 1 福祉活動の一環として、一人暮らしの老人および喜寿の方の昼食会を同時開催する。
- 2 児童青少年の健全育成と高齢者や障がいを持つ人の福祉増進に努める。
- 3 人権同和学习を進め、明るい町づくりを推進する。
- 4 事業推進のために役員研修に努め、福祉施設の訪問や講演会を実施する。
- 5 募金活動など本部事業へ参加と協力を行う。
- 6 保健補導員の協力を得て、献血運動、健康診断の推進をはかる。
- 7 地域見守り安心ネットワーク拡充で、災害時の避難支援体制づくりをはかる。

◆平成 22 年度仁礼支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
5 月 26 日	第一回役員会（総会打ち合わせ等）	理事、役員
6 月 14 日	定期総会及び研修会	全役員
9 月上旬	第二回役員会（高齢者交流会食準備打ち合わせ）	理事、役員
10 月中旬	高齢者交流会食会（喜寿、一人暮らし高齢者）	理事、顧問、参与
11 月下旬	役員研修会、反省会	理事、役員
12 月中旬	決算会、会計監査	監事、正副支部長
1 月上旬	新旧役員会（引き継ぎ）	新旧区長

豊丘支部（大日向町、豊丘町、豊丘上町）

- 1 人と人のつながりを大切にし、地域福祉の推進に努める。
- 2 地域の福祉活動と意識を啓発し、住みよい町づくりに努める。
- 3 児童青少年の健全育成と福祉の向上に努める。
- 4 高齢者等との交流を図り、昼食会を開催する。
- 5 障がいを持つ人の福祉向上を図る。
- 6 社会福祉事業を推進するため説明会、役員研修会を実施する。
- 7 募金活動など本部協議会の諸事業への参加と協力をする。
- 8 差別の無い明るい社会を目指し人権同和教育の推進に努める。

◆平成 22 年度豊丘支部行事計画

開 催 日	事 業 内 容	備 考
3 月	須坂市社会福祉協議会運営委員会会議に参加	
4 月	社会福祉協議会豊丘支部打合せ会議の開催	
5 月	社会福祉協議会豊丘支部総会及び福祉研究会の開催	
	社会福祉協議会会費、日赤社資募集、社会を明るくする運動募金の実施	
6 月	日赤奉仕団正副分団長会議に出席	
7 月	日赤十字研修会に参加	
9 月	共同募金須坂支部会議に参加	
	高齢者会食会打合せ会議の開催	
10 月	高齢者会食会の開催	
	赤い羽根共同募金 豊丘地区献血事業	
平成 23 年 3 月	社協豊丘支部会計監査の実施	
	社協豊丘支部理事会の開催	
	社協豊丘支部役員引継会の開催	

平成 22 年度 資 金 収 支 予 算 書

自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 23 年 3 月 31 日

(単位：千円)

勘 定 科 目			前年度予算額	当初予算額	増 減
経 常 活 動 に よ る 収 支	収 入	会費収入	12,100	12,100	0
		寄附金収入	550	550	0
		経常経費補助金収入	78,049	77,260	△789
		受託金収入	75,053	74,705	△348
		事業収入	5,395	5,297	△98
		共同募金配分金収入	7,250	7,050	△200
		介護保険収入	369,097	358,680	△10,417
		自立支援費等収入	31,200	37,704	6,504
		利用料収入	97	0	△97
		雑収入	409	385	△24
		受取利息配当金収入	3,560	3,957	397
		会計単位間繰入金収入	100	0	△100
		経理区分間繰入金収入	11,055	9,949	△1,106
		経常収入計(1)	593,915	587,637	△6,278
	支 出	人件費支出	411,784	424,658	12,874
		事務費支出	30,108	29,238	△870
		事業費支出	118,953	107,494	△11,459
		助成金支出	6,245	6,523	278
		負担金支出	671	260	△411
		会計単位間繰入金支出	0	204	204
		経理区分間繰入金支出	11,055	9,902	△1,153
		経常支出計(2)	578,816	578,279	△537
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		15,099	9,358	△5,741
施 設 整 備 等 に よ る 収 支	収 入				
	施設整備等収入計(4)		0	0	0
	支 出	固定資産取得支出	0	1,700	1,700
		施設整備等支出計(5)		0	1,700
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△1,700	△1,700	
財 務 活 動 に よ る 収 支	収 入	積立預金取崩収入	0	1,200	1,200
		財務収入計(7)	0	1,200	1,200
	支 出	積立預金積立支出	431	0	△431
		その他の支出	12,409	13,270	861
		財務支出計(8)		12,840	13,270
	財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△12,840	△12,070	770
	予備費(10)		0	322	322
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,259	△4,734	△6,993	
前期末支払資金残高(12)			0	10,000	10,000
当期末支払資金残高(11)+(12)			2,259	5,266	3,007

平成22年度 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会予算総括表

(単位:千円)

	当期予算額	前期予算額	増 減
収 入	598,837	593,915	4,922
支 出	593,571	591,656	1,915
差 引	5,266	2,259	3,007

【収入】

(単位:千円)

経 理 区 分	当期予算額	前期予算額	増 減	備考
I 経常活動による収支	587,637	593,915	▲ 6,278	
1 会費収入	12,100	12,100	0	
1 会費収入	12,100	12,100	0	
2 寄付金収入	550	550	0	
1 寄付金収入	550	550	0	
3 経常経費補助金収入	77,260	78,049	▲ 789	
1 市補助金収入	77,260	78,049	▲ 789	
1 社協運営費補助金収入	49,409	48,897	512	
2 福祉のまちづくり推進事業補助金収入	3,653	3,677	▲ 24	
3 希望の旅事業補助金収入	300	200	100	
4 永楽荘運営費補助金収入	18,560	19,339	▲ 779	
5 福祉移送サービス事業補助金収入	5,338	5,936	▲ 598	
4 受託金収入	74,705	75,053	▲ 348	
1 市受託金収入	72,773	73,202	▲ 429	
1 訪問入浴サービス事業受託金収入	750	1,853	▲ 1,103	
2 助け合い推進事業受託金収入	4,300	4,300	0	
3 軽度生活援助事業受託金収入	11,069	10,196	873	
4 生きがい活動支援通所事業受託金収入	8,559	7,635	924	
5 食の自立支援事業受託金収入	11,248	11,100	148	
6 在宅介護者リフレッシュ事業受託金収入	1,272	1,380	▲ 108	
7 くつろぎ荘指定管理者受託金収入	29,313	29,869	▲ 556	
8 安心コール事業受託金収入	595	596	▲ 1	
9 福祉ボランティアセンター指定管理者受託金収入	176	176	0	
10 助け合い起こし支援関連事業受託金収入	1,547	1,463	84	
11 高齢者住宅等安心確保事業受託金収入	1,778	1,778	0	
12 介護予防支援業務受託金収入	2,166	2,856	▲ 690	
2 県受託金収入	1,432	1,351	81	
1 生活福祉資金貸付事業受託金収入	618	619	▲ 1	
2 安心ネットワーク事業受託金収入	814	732	82	
3 事務受託金収入	500	500	0	
1 日赤須坂市地区事務受託金収入	200	200	0	
2 保護司会事務受託金収入	300	300	0	

経 理 区 分		当期予算額	前期予算額	増 減	備考
I	5 共同募金配分金収入	7,050	7,250	▲ 200	
	1 一般共同募金配分金収入	7,000	7,200	▲ 200	
	2 火災等見舞金収入	50	50	0	
	6 事業収入	5,297	5,492	▲ 195	
	1 参加費収入	501	364	137	
	2 利用料収入	4,617	4,949	▲ 332	
	3 賃借料収入	179	179	0	
	7 介護保険収入	358,680	369,097	▲ 10,417	
	1 居宅介護料収入	283,626	298,800	▲ 15,174	
	1 介護報酬収入	230,438	244,080	▲ 13,642	
	2 介護予防報酬収入	24,828	24,840	▲ 12	
	3 介護負担金収入	25,603	27,120	▲ 1,517	
	4 介護予防負担金収入	2,757	2,760	▲ 3	
	2 居宅介護支援介護料収入	55,139	57,600	▲ 2,461	
	1 居宅介護支援介護料収入	55,139	57,600	▲ 2,461	
	3 利用者等利用料収入	12,895	12,697	198	
	1 居宅介護サービス利用料収入	12,870	12,672	198	
	2 その他の利用料収入	25	25	0	
	4 その他事業収入	7,020	0	7,020	
	処遇改善交付金	7,020	0	7,020	
	8 自立支援費等収入	37,704	31,200	6,504	
	1 介護給付費収入	32,040	30,600	1,440	
	2 利用者負担金収入	456	600	▲ 144	
	3 処遇改善助成金	5,208	0	5,208	
	9 雑収入	385	409	▲ 24	
	1 雑収入	385	409	▲ 24	
	10 受取利息配当金収入	3,957	3,560	397	
	1 受取利息配当金収入	1,423	1,353	70	
	2 福祉基金受取利息配当金収入	1,443	1,305	138	
	3 敬愛基金受取利息配当金収入	1,091	902	189	
	11 その他の特別会計繰入金収入	0	100	▲ 100	
	12 経理区分間繰入金収入	9,949	11,055	▲ 1,106	
II 施設整備による収入		0	0	0	
III 財務活動による収入		1,200	0	1,200	
前期末繰越金より		10,000	0	10,000	

	経 理 区 分	当期予算額	前期予算額	増 減	備考
総計	〔法人・受託部門〕＋〔介護部門〕 計	593,571	591,656	1,915	
法人	法 人 ・ 受 託 部 門 計	185,353	186,398	▲ 1,045	
	1 法人運営事業	54,948	54,132	816	
	(1) 法人運営事業	54,948	54,132	816	
	2 企画広報事業	4,096	4,109	▲ 13	
	(2) 広報啓発事業	4,096	4,109	▲ 13	
	3 助け合い起こし推進事業	18,160	18,260	▲ 100	
	(3) 心配ごと相談事業	1,472	1,469	3	
	(4) 助け合い推進大会事業	741	740	1	
	(5) 福祉移送サービス事業	6,026	6,710	▲ 684	
	(6) 重度障害者等料理教室事業	23	54	▲ 31	
	(7) いきいき外出事業	102	90	12	
	(8) 希望の旅事業	1,166	630	536	
	(9) 支部事業強化推進事業	3,174	3,247	▲ 73	
	(10) 民協地域福祉活動推進事業	110	110	0	
	(11) 金銭管理財産保全サービス事業	130	130	0	
	(12) ふれあい広場事業	770	780	▲ 10	
	(13) カッタタまつり事業	174	174	0	
	(14) ボランティアセンター運営事業	3,059	3,082	▲ 23	
	(15) 市民向けボランティア講座事業	116	116	0	
	(16) 災害ボランティア講座事業	244	222	22	
	(17) 小中ボランティア体験教室事業	204	173	31	
	(18) 高校生ボランティア講座事業	47	54	▲ 7	
	(19) 研究集会等補助事業	342	164	178	
	(20) ボランティア交流研修会事業	157	213	▲ 56	
	(21) 福祉教育推進ネットワーク会議事業	103	102	1	
	4 共同募金配分金事業	7,050	7,250	▲ 200	
	(22) 老人福祉活動事業	42	84	▲ 42	
	(23) 障害児・者福祉活動事業	1,475	1,001	474	
	(24) 児童・青少年福祉活動事業	540	540	0	
	(25) 母子・父子福祉活動事業	117	118	▲ 1	
	(26) 福祉育成・援助活動費	4,826	5,457	▲ 631	
	(27) 援護費	50	50	0	
	5 受託事業	46,887	47,203	▲ 316	
	(28) 生活福祉資金貸付事業	618	619	▲ 1	

	経 理 区 分	当期予算額	前期予算額	増 減	備考
	(29) 食の自立支援事業	11,248	11,100	148	
	(30) 生きがい活動支援通所事業	8,559	7,635	924	
	(31) 安心コール事業	656	618	38	
	(32) 安心ネットワーク事業	965	832	133	
	(33) 在宅介護者リフレッシュ事業	1,272	1,380	▲ 108	
	(34) 高齢者住宅等安心確保事業	1,778	1,778	0	
	(35) 軽度生活援助・生活管理指導員派遣事業	11,069	10,196	873	
	(36) 訪問入浴サービス事業	750	1,950	▲ 1,200	
	(37) 助け合い推進事業	8,245	9,446	▲ 1,201	
	(38) 助け合い起こし支援関連事業	1,551	1,473	78	
	(39) 福祉ボランティアセンター運営事業(指定管理)	176	176	0	
	6 老人福祉センター運営事業	51,678	53,237	▲ 1,559	
	(40) 永楽荘運営事業	20,378	21,365	▲ 987	
	(41) くつろぎ荘運営事業(指定管理)	31,300	31,872	▲ 572	
	7 基金運営事業	2,534	2,207	327	
	(42) 福祉基金運営事業	1,443	1,305	138	
	(43) 敬愛基金運営事業	1,091	902	189	
介護	介 護 部 門 計	406,518	405,258	1,260	
	8 介護運営事業	30,691	31,585	▲ 894	
	(44) 介護運営事業	30,691	31,585	▲ 894	
	9 居宅介護支援事業	55,484	59,778	▲ 4,294	
	(45) 居宅介護支援事業	24,857	30,211	▲ 5,354	
	(46) 第Ⅱ居宅介護支援事業	30,627	29,567	1,060	
	10 ホームヘルプサービス事業	105,031	105,744	▲ 713	
	(47) 訪問介護事業	86,052	88,893	▲ 2,841	
	(48) 自立支援制度事業	18,979	16,851	2,128	
	11 通所介護事業	201,558	196,661	4,897	
	(49) デイサービスセンターぬくもり園運営事業	85,139	84,090	1,049	
	(50) デイサービスセンターことぶき運営事業	29,190	27,457	1,733	
	(51) デイサービスセンターすえひろ運営事業	87,229	85,114	2,115	
	12 訪問入浴事業	13,754	11,490	2,264	
	(52) 訪問入浴事業	13,754	11,490	2,264	
Ⅱ	施設整備による支出	1,700	0	1,700	
Ⅲ	財務活動による支出	0	0	0	

平成22年度 ぶ どう の 家 資 金 収 支 予 算 書

自平成22年4月1日

至平成23年3月31日

(単位:千円)

勘定科目			当期予算	前期予算	増減	備 考
授産事業による収支	収入	授産事業収入	3,394	3,349	45	
		受取利息配当金収入	1	1	0	
		【授産事業活動収入計】(1)	3,395	3,350	45	
	支出	授産事業支出	3,395	3,350	45	
		【授産事業活動支出計】(2)	3,395	3,350	45	
		【授産事業活動資金収支差額】(3)=(1)-(2)	0	0	0	
福祉事業活動による収支	収入	運営費収入	22,120	22,120	0	
		受取利息配当金収入	1	1	0	
		【福祉事業活動収入計】(4)	22,121	22,121	0	
	支出	人件費支出	18,973	18,888	85	
		事務費支出	124	90	34	
		事業費支出	2,637	2,767	△ 130	
		【福祉事業活動支出計】(5)	21,734	21,745	△ 11	
		【福祉事業活動資金収支差額】(6)=(4)-(5)	387	376	11	
	施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入			0
施設整備等寄付金収入					0	
固定資産売却収入					0	
【施設整備等収入計】(7)			0	0	0	
支出		固定資産取得支出			0	
		元入金支出			0	
		【施設整備等支出計】(8)	0	0	0	
		【施設整備等資金収支差額】(9)=(7)-(8)	0	0	0	
財務活動による収支	収入	借入金収入			0	
		借入金元金償還補助収入			0	
		積立預金取崩収入			0	
		その他の収入			0	
		【財務収入計】(10)	0	0	0	
	支出	借入金元金償還金支出			0	
		積立預金積立支出			0	
		その他の支出	387	376	11	
		【財務支出計】(11)	387	376	11	
		【財務活動資金収支差額】(12)=(10)-(11)	△ 387	△ 376	△ 11	
予備費(13)				0		
〔当期資金収支差額合計〕(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	0	0		

〔前期末支払資金残高〕(15)				
〔当期末支払資金残高〕(14)+(15)	0	0	0	

平成22年度 ぶどうの家資金収支予算内訳書

(単位:千円)

勘定科目			合 計	ぶどうの家 授産事業部門	ぶどうの家 福祉関係部門		
授産事業活動による収支	収 入	授産事業収入	3,394	3,394	0		
		清掃委託料収入	1,019	1,019			
		アスザック事業収入	1,000	1,000			
		共和紙器事業収入	200	200			
		自主製品事業収入	200	200			
		その他事業収入	975	975			
		受取利息配当金収入	1	1	0		
		受取利息配当金収入	1	1			
	【授産事業収入計】(1)		3,395	3,395	0		
	支 出	授産事業支出	3,395	3,395	0		
		利用者工賃	2,400	2,400			
		材料費	250	250			
経費		745	745				
【授産事業支出計】(2)		3,395	3,395	0			
【授産事業活動資金収支差額】(3)=(1)-(2)		0	0	0			
福祉事業活動による収支	収 入	運営費収入	22,120	0	22,120		
		運営費収入	22,120		22,120		
		受取利息配当金収入	1	0	1		
		受取利息配当金収入	1		1		
		【福祉事業収入計】(4)		22,121	0	22,121	
	支 出	人件費支出	18,973	0	18,973		
		職員俸給	12,778		12,778		
		職員諸手当	3,722		3,722		
		非常勤職員給与	147		147		
		法定福利費	2,326		2,326		
		事務費支出	124	0	124		
		福利厚生費	80		80		
		渉外費	5		5		
		諸会費	39		39		
		事業費支出	2,637	0	2,637		
		諸謝金	155		155		
		旅費交通費	209		209		
		消耗品費	352		352		
		器具什器費	20		20		
		印刷製本費	10		10		
		水道光熱費	655		655		
		車輛費	179		179		
		燃料費	140		140		
		修繕費	130		130		
		通信運搬費	275		275		
		広報費	30		30		
		業務委託費	85		85		
		手数料	30		30		
		損害保険料	157		157		
		賃借料	210		210		
		【福祉事業支出計】(5)		21,734	0	21,734	
	【福祉事業活動資金収支差額】(6)=(4)-(5)		387	0	387		
	収 支 財務活動による	支 出	退職共済支出	387		387	
			【財務支出計】(7)		387	0	387
			【財務活動資金収支差額】(8)=(7)		387	0	387
			〔当期資金収支差額合計〕		0	0	0

平成21年度 事業報告書

※ 市指定 ⇒ 須坂市からの指定管理事業
 ※ 市受託 ⇒ 須坂市からの受託事業

I 地域福祉推進事業

1. 基盤強化と地域福祉活動の推進

(1) 役員会の開催

ア 監査会（5月18日 社会福祉協議会会議室）

平成20年度 事業概要及び一般・特別会計収入支出決算について

イ 第138回 理事会（5月26日 須坂市シルキーホール）

平成20年度 事業報告、一般・特別会計収入支出決算等について

ウ 第87回 評議員会（5月26日 須坂市シルキーホール）

平成20年度 事業報告、一般・特別会計収入支出決算等について

エ 第139回 理事会（3月17日 須坂市シルキーホール）

平成21年度専決処分の承認を求めること、第三者委員の選任について

平成22年度 事業計画、一般会計・特別会計予算等について

オ 第88回 評議員会（3月17日 須坂市シルキーホール）

平成22年度 事業計画、一般会計・特別会計予算等について

(2) 財源基盤の確立

ア 基本財産 1,000,000 円

イ 社会福祉協議会会費

会費種類		21年度(円)	20年度(円)	前年度比(%)
普通会員会費（1世帯500円）	—	7,178,419	7,301,411	98%
篤志会員会費（1口2,000円）	1,439口	2,877,000	2,954,000	97%
特別会員会費（1口5,000円）	333口	1,682,000	1,820,000	92%
合 計		11,737,419	12,075,411	97%

ウ 基金及び積立額

基金・積立金名称	20年度末額(円)	21年度増減(円)	21年度末額(円)
福祉基金	123,466,714	890,723	124,357,437
敬愛（ボランティア）基金	90,000,000	35,000,000	125,000,000
法人運営積立金（財政調整基金）	22,897,593	75,785	22,973,378
法人部門 計	236,364,307	35,966,508	272,330,815
介護運営積立金	171,981,556	164,990	172,146,546
（財政調整基金）	(111,318,961)	(2,218)	(111,321,179)
（損害補償積立預金）	(20,160,391)	(81,440)	(20,241,831)
（設備資金積立預金）	(40,502,204)	(81,332)	(40,583,536)
介護部門 計	171,981,556	164,990	172,146,546
総 合 計	408,345,863	36,131,498	444,477,361

(3) 支部活動の支援

ア 社協 12 支部事業推進の為、支部活動費の交付 交付額 3,174,000 円

イ 役員研修視察

5 月 13～14 日 視察先：石川県ほか 区長会研修視察と共催

2. 広報・啓発活動の推進

(1) 広報紙「助け合い起こしすざか」発行 毎月発行 発行部数 19,000 部 全戸配布

(2) 「社協要覧」発行 7 月発行 発行部数 950 部 役員・関係機関等へ配布

(3) 社協ホームページ・社協情報ブログの運営管理 随時更新 ブログ 33 件掲載

(4) 第 58 回長野県社会福祉大会共催（主催 長野県社協・県共同募金会）

・ 9 月 9 日 表彰・実践発表・講演他 伊那市文化会館 参加者 16 人

県共同募金会会長表彰：大峯榮治氏 小林恭子氏（民生児童委員）

(5) 第 28 回ふれあい広場開催

・ 障がい者の社会参加とボランティアの輪を広げることを目的に、ボランティア連絡協議会を含む
約 80 団体の実行委員会を中心に開催する市民の福祉祭り

・ 9 月 12 日 メセナホール中庭及び小ホール 参加者 約 1,500 人

・ 福祉施設の自主製品の販売、作品展示、音楽療法、地元企業協賛大抽選会、車椅子ダンス等

・ 実行委員会 4 回、スタッフ会議 6 回

3. 助け合い起こし支援事業

(1) 助け合い推進会議の開催（会員 68 人）

・ 役割 須坂市地域福祉活動計画「助け合い起こし」に基づき、助け合いのまちづくりを進める
活動を企画し実施していく。また、計画の実行状況の把握も担う

構成員 一般公募の住民のほか市内の関係機関・団体・施設等広く参加を呼びかけ組織

指導講師 住民流福祉総合研究所 代表 木原孝久氏

・ 助け合い推進会議 年 4 回

活動計画を 6 つのテーマに分け、6 つの部会として計画実行が進められた

その部会の活動を助け合い推進大会において発表

■各部会は、随時開催

・ 県内市町村社協他視察の受け入れ 4 団体

(2) 第 3 回助け合い推進大会 「テーマ 『助けて！』と言ってみよう…その一言で助け合いがはじ まる…」の開催支援（社協主催の須坂市社会福祉大会を変更）

2 月 20 日 メセナ小ホール 参集者 450 人

・ 助け合い推進貢献者（地域の中の「世話焼きさん」「助けられ上手さん」「助け合いのサロン」「助
け合いのグループ」の活動者・団体）等の表彰

・ 助けられ大賞の表彰（3 回目）

『助けられた体験談』募集により、全国から 12 編の作品が寄せられ、表彰

□助けられ大賞

『助けて頂きありがとうございます!!』

須坂市幸高町

富岡和子さん

□助け合い推進会議会長賞

『大塚先生の涙』
□須坂市社会福祉協議会会長賞

長野市信州新町 清水かほりさん

『みなさまに助けられて・・・』 広島県広島市 西村 操さん

- ・助け合いシンポジウム「助けてって言われたらあなたは どうしますか」

“助けてって言われたら どうしよう” そんな方へ大物世話焼きさんと、介護のプロから助け方を聞き、自分のできることを考える。

- ・助け合い劇場 『頑固はつらいよ』（会員が出演）

突然現れた世話焼きさんに次第に心を許していく頑固な寅さん、人の温かさを『笑い』と『涙』で紹介

(3) ふれあい福祉センター（総合相談事業）

- ・専任相談員 1 名

日常生活の悩み相談実績

	件数	内再相談	男	女	1 生計	2 職業	3 土地・ 家屋	4 家族	5 結 婚	6 離 婚	7 財 産	8 金 銭 賃 借	9 事 故	10 消 費 生 活	11 健 康 ・ 医 療	12 近 隣	13 児 童 青 少 年	14 福 祉	15 苦 情	16 不 安 定	17 そ の 他
計	187	35	62	132	8	1	11	60	5	9	9	12	3	4	4	14	2	37	2	6	
前年度	260	87	94	171	7	2	11	61	1	16	10	29	5	2	1	20	1	80	1	13	

専門家とネットワークによる連携 長野県司法書士会須坂分会 堀内幸一氏

- 相談の中で、特に日常生活の中の困りごとの内容に対しては、地域の人たちが互いに助け合い問題解決をしていく、助け合い推進会議「こころ・つなぐ・助け合い」事業につなげた

・外出病院	230件	・病院内介助	39件	・話し相手	32件
・子育て支援	237件	・ゴミ出し	239件	・雪かき	9件
・薬取り	5件	・夕食の温めと見守り	26件	・養護学校送り	6件
・見守り	96件	・買い物	21件	・通所の見守り	79件
・食事同行	1件	・病院（東京）同行	3件	・対面朗読	12件

計 延 1,035件

(4) 住民参加による地域福祉事業

ア 新・地域安心見守りネットワーク事業推進

平成 19 年度より行政も一緒になり、在宅の一人暮らしや寝たきり高齢者、高齢者夫婦世帯、障がい者世帯等の不測の事故を未然に防止するため、地域の見守りと災害時での避難体制作りを区が主体となり対策会議及びネットワーク組織表・地図の作成への協力

会議費助成金 434,000 円（62町区策定・1町区 7,000 円）（助成※市受託）

イ ふれあいサロン（気軽な楽しい集まり）立ち上がり状況

※市受託

15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
35ヶ所	58ヶ所	73ヶ所	76ヶ所	79ヶ所	74ヶ所	84ヶ所

- ・在宅看護職の会の血压測定による協力 20サロンに参加
- ・マジック、語りべ、歌、介護予防体操、ハーモニカ、腹話術、バイオリン演奏など、地域住民によるアトラクションを実施

ウ「助け合い情報」毎月1日発行 様々な助け合いの情報を全サロン、関係機関に発信・情報交換を行う

(5) すざか助け合い推進センター活動

◎気軽に立ち寄れるお茶飲み場として開放（月・火・木・金 午前9時30分～午後3時）

一人暮らし、または、家族同居でも日中一人になる高齢者の方々のお出かけまたは交流の場所としている

- ・『須坂の雛祭り』に参加し、七段飾り雛人形を3セット飾る
- ・「センターバザー」開催 年1回（春）秋はインフルエンザの流行により中止
- ・社協前にイルミネーションの飾りつけ（12月）
- ・隠れた芸術家発見 個人作品展を社協事務所玄関ロビーに展示（1ヶ月ごとに展示替え）

(6) 地域生活支援事業

ア 各地区役員会総会等で福祉懇談会 社協各支部・地区民協等において実施

イ 社協支部主催ひとり暮らし老人等交流会食会 11支部開催 参加者816人 ※市受託

ウ 民協地域福祉活動推進事業 民協活動支援の為の活動推進費の交付

10地区 交付額 109,500円

4. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンターの運営 ※市指定

ア ボランティアの登録、斡旋、相談、需給等のコーディネート（連絡調整）

イ ボランティア情報の発信

- ・広報紙「助け合い起こしすざか」に随時ボランティア情報を掲載

ウ 福祉ボランティアセンターの管理運営

- ・月平均 36団体、461人利用

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用団体数	40	40	40	43	31	37	44	27	27	28	29	48	434	384	113%
利用人員	507	536	434	478	385	422	561	401	404	434	400	567	5,529	3,795	146%

(2) ボランティアの育成・研修事業

ア はじめてボランティア講座(市民向けボランティア講座)開催(全4回)

- ・これからボランティアをはじめたいと考えている住民を対象としたボランティア入門講座
2月～3月 社会福祉協議会会議室・福祉施設等 受講者 延68人
ボランティアの基礎知識、福祉体験、対人コミュニケーション講座等

イ 災害ボランティアコーディネーター養成講座（全6回）

- ・災害発生時に求められる基礎知識や、災害ボランティアセンターの役割を理解することを目的に開催

- ・災害発生!!逃げる前にやる事
- ・須坂市総合防災訓練に参加しよう
- ・避難所生活シュミレーション
- ・災害時の役割分担
- ・まとめ

8月～10月 登録者30名 延116人参加

ウ ボランティア団体育成及び活動費補助

補助金 410,000 円（14 団体）

エ 福祉施設体験教室サマーチャレンジボランティア

※市受託

高校生以上を対象に、夏季休暇を活用してボランティア体験を推進する事業

7月22日～8月27日 延47人参加

オ ボランティア保険等加入促進

保険種類	加入件数・人数
【ボランティア活動保険】	1,103 人 35 団体
【ボランティア行事用保険】	31 件 延 2,142 人
【福祉サービス総合補償】	14 件 延 1,193 人
【ふれあいサロン傷害補償】	0 件 延 0 人
【送迎サービス補償】	5 件 延 294 人

(3) ボランティア連絡協議会の活動推進

加入団体 69 団体 人数 5,351 人（4月1日現在）

ア ボランティア連絡協議会総会（代議員会）開催

5月 1日 参加者40団体

イ ボランティア連絡協議会運営委員会開催（年12回開催）

ウ 「須坂カッタカタまつり」への参加（連名 ボランティア連）

7月18日 参加者87人

エ ボランティア・市民活動交流集会開催

3月13日 シルキーホール 参加者119人

講演会 講師 西山昭美氏 “音楽療法ってどんなこと”

オ ステップアップ研修会

2月17日 長野市ボランティアセンター 参加者2名

長野市ボランティアセンターの視察と情報交換

5. 高齢者福祉対策事業

(1) 軽度生活支援・生活管理指導員派遣サービス事業 ※市受託

- ・介護保険非該当で援護を要する方にホームヘルパーを派遣

ア 軽度生活援助… おおむね 65 歳以上の一人暮らし老人等 内容：家事援助

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利 用 者	33	36	37	35	37	34	34	33	34	32	33	31	409	476	86%
利用回数	153	159	169	164	155	153	154	143	156	134	125	142	1,807	2,065	88%
時 間	179	183	194	188	175	175	175	162	178	146	137	156	2,048	2,391	86%

イ 生活管理指導… おおむね 65 歳以上で基本的生活習慣の欠如と対人関係が成立しない社会適用困難な人。 内容：家事援助・身体介護

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利 用 者	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19	17	112%
利用回数	9	7	8	9	8	9	6	4	5	4	4	5	78	121	64%
時 間	9	7	8	10	8	9	6	4	5	4	4	5	79	105	75%

(2) 生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス） ※市受託

- ・介護保険非該当で、家に閉じこもりがちなおおむね 65 歳以上の一人暮らし老人及び高齢世帯等の虚弱な人を対象に、老人センターでレクリエーション等を通し交流を図る

開所日… 週 4 回 開催場所…老人福祉センターくつろぎ荘・永楽荘

利用料… 1 回 600 円（軽食材料費・教材費 400 円、利用料 200 円）

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開所日数	16	14	18	17	16	15	16	15	15	15	16	18	191	196	97%
人 員	31	30	32	31	35	36	37	35	34	34	33	38	406	433	94%
利 用 者	106	96	131	122	122	129	160	123	118	116	123	142	1,488	1,553	96%

(3) 福祉移送サービス事業（リフト付き車両による送迎）

- ・家庭において通院等の外出が困難な高齢者および障がい者の外出を支援

利用対象者… 介護度 3 以上または、身体障がい者手帳 1 種 1 級及び 1 種 2 級

利用内容… 在宅福祉サービス提供施設への通所・入退所、医療機関への通院・入退院

運行範囲… 市内および、須坂市を発着地とし長野市・中野市・小布施町・高山村

利用料金… 一回につき 2km まで 300 円、以降 5km 毎に 100 円の加算

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用回数	120	111	114	105	112	115	133	121	121	117	109	161	1,439	1,565	92%

(4) 食の自立支援事業 ※市受託

- ・おおむね 65 歳以上の高齢者等で、虚弱、心身の障がい、傷病等の理由により食事の調理が困難な方に、配食サービスを行い栄養の偏りがちな食生活の改善を図り、併せて安否確認を行う
利 用 料… 1 食 400 円（おかずのみ 350 円）

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用人員	118	119	117	116	122	121	123	123	117	110	111	111	1,408	1,508	93%
配 食 数	3,472	3,595	3,484	3,744	3,766	3,653	3,888	3,612	3,490	3,251	3,131	3,515	42,601	45,419	94%

1 日平均 昼食 5 3 食、夕食 6 3 食

(5) 在宅介護者リフレッシュ事業 ※市受託

- ・在宅での介護者の心身リフレッシュを目的に、介護者相互の交流等により日常の悩みや疲れをとるため、旅行と介護や障がいの制度に関する相談会を行う

ア 在宅介護者のつどい 1 1 月 1 0 日～1 1 日一泊二日 行き先 柏崎温泉 参加者 2 0 人

イ 在宅ふれあい相談会 3 月 5 日 ふれあい健康センター「湯っ蔵んど」 参加者 3 0 人

(6) いきいき外出事業

- ・ひとりでは外出困難な高齢者、介護がなければ外出できない身体に障がいをお持ちの方等を対象に、花見等の小旅行を支援

ア 善光寺御開帳（5 回） 3 4 人参加 イ 千曲市芝桜（1 回） 4 人参加
ウ 飯山菜の花（1 回） 5 人参加 エ 中野夏のバラ公園（2 回） 1 6 人参加
オ 五味池ツツジ（1 回） 9 人参加 カ 長野市権堂七夕祭（1 回） 7 人参加
キ 中野秋のバラ公園（1 回） 5 人参加 ク 紅葉狩り米子方面（1 回） 6 人参加

実施回数 1 3 回 参加者延 9 0 人

(7) 一人暮らし老人安心コール事業の実施 ※市受託

- ・一人暮らし高齢者に対し、ボランティアからの電話により、定期的なコミュニケーションを図るとともに安否確認も行う

週 2 回 火・木 実施 利用者 1 0 7 人 月平均 3 6 1 回

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
通話数	413	365	452	457	342	386	436	329	352	256	292	259	4,339	4,979	87%

- ・ボランティアと利用者との交流会 3 月 3 日 老人福祉センターくつろぎ荘 参加者 6 7 人
- ・ひとり暮らし老人への年賀ハガキの発送

(8) すえひろハイツ高齢者住宅生活援助事業の実施 ※市受託

- ・高齢者が安全で住みやすく楽しく生き生きと暮らしてゆくため、日常生活上の相談や援助を実施
シルバーハウジング入居者…18 人

生活相談業務…42 回 安否確認…69 回 一時的家庭援助…6 回 関係機関へ連絡…32 回

家族へ連絡…17 回ふれあいサロンの開催…12 回、延参加人数 56 人

緊急システム作動件数…20 件【電話対応…6 件、誤報等…8 件、水センサー…6 件】

6. 障がい者福祉対策事業

(1) 障がい者自立支援法関係ホームヘルプサービス事業

身体障がい児・者、知的障がい者、精神障がい者の方にホームヘルパーを派遣

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人 員	35	35	34	34	34	33	34	31	29	29	28	29	385	445	87%
利用回数	852	875	846	751	711	713	695	643	618	620	574	637	8,535	10,331	83%
時 間	737	758	729	696	666	673	668	615	592	590	544	613	7,881	8,968	88%

(2) 難病患者等ホームヘルプサービス事業 ※市受託

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人 員													0	0	0%
利用回数													0	0	0%
時 間													0	0	0%

(3) 重度心身障がい児（者）入浴サービス事業 ※市受託

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人 員	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16	19	84%
利用回数	12	12	9	9	4	5	4	4	5	4	4	5	77	118	65%

(4) 重度心身障がい者「希望の旅」事業

- ・公共交通機関を利用して外出や旅行が困難な重度の障がい者を対象に旅行を通じて人との交流を深め、社会参加を促進する（隔年により、一泊二日と日帰りの旅行を実施）

5月30日 日帰り 行き先 木曽赤沢森林鉄道とみはらしファーム 参加者32人

(5) 重度障がい者等料理教室 ※市の障がい者生活訓練講座との共同開催

- ・重度の障がいにより調理の機会が少ない方が、ボランティアとの交流により、調理の楽しさや障がいの程度に応じた調理方法等により、生活の充実を図る

在宅の重度障がい者他（年3回） 須坂市保健センター 参加者60人

7. 母子・父子家庭福祉対策事業

サンタクロース派遣事業

- ・ボランティアがサンタに扮し、子どもたちに夢と希望を届け、健やかに成長することを願い、地域で子どもを育てる環境をつくる

12月24日 実施世帯1世帯2人の子どもにプレゼントを手渡す ボランティア1人参加

8. 福祉教育推進事業

(1) 福祉教育ネットワーク会議

- ・市内小・中・高校、福祉施設及び地域のボランティア団体等の連携を図る

6月9日 福祉教育に関する情報提供・意見交換（市内小・中・高校・福祉講師と協議）

社会福祉協議会会議室 参加者14人

2月23日 一年間の振り返り・研修

演題 「福祉体験をしよう」

講師 長野盲学校 斉藤真由美氏他

社会福祉協議会会議室 参加者26人

(2) 社会福祉普及校指定及び活動費補助

補助金額 小学校8校、中学校1校

総額 114,252 円

(3) 小中学生ボランティア体験教室（全4回）

- ・全小・中学校の児童・生徒を対象に、体験をととして社会のつながりに気づき、感動し、共感し、連帯することのできる人間性を育むことを目的とする。

内容 平和学習、保育体験、ふれあい広場、青年海外協力隊他

技術学園との交流、デフバスケットボールは新型インフルエンザの流行で中止

7月～12月 社会福祉協議会他 登録者20人 参加者延70人

(4) 福祉ボランティア体験出前講座

- ・学校や地域の依頼により、体験講座の相談、講師派遣の調整、用具貸出を行う

ア 講師派遣調整 19件（車いす体験5件、高齢者疑似体験3件、点字アイマスク体験4件
手話体験2件、当事者交流5件）

イ 用具貸出 12件（車いす5件、高齢者疑似体験セット3件、点字器アイマスク4件）

9. 心配ごと相談所の開設

(1) 心配ごと相談所（須坂市中央公民館相談室）実施状況

ア 相談員 : 弁護士、民生児童委員、専任相談員

イ 開設日 : 第2、4木曜日 午前9時～正午

(※第2・4木曜日 弁護士による法律相談併設、事前予約制 午後1時～4時)

相談利用者数		2 2 2 人（男 9 2 人，女 1 3 0 人）																			
相談事項		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合 計	前 年 度	前 年 度 比
		生 計	職 業	土 地 家 屋	家 族	結 婚	離 婚	財 産	金 銭 貸 借	事 故	消 費 生 活	健 康 医 療	近 隣	児 童 青 少 年	福 祉	苦 情	不 安 定	そ の 他			
取扱件数			5	22	11	1	36	37	33	4	4	2	6	2	2			17	182	167	109%
処 理 状 況	解 決		5	20	10	1	33	33	30	4	3	2	5	2	2			16	166	147	113%
	継 続				1		3	4	2		1		1					1	13	15	86%
	他機関			2					1										3	5	60%

(2) 心配ごと相談所相談員研修会

2月10日 講演「成年後見制度の現状」

講師 品川成年後見センター 室長 齋藤修一氏

中央公民館3階ホール 参加者109人

10. 援護事業

(1) 生活福祉資金・離職者支援資金の貸付、償還

- ・低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯を対象に自立生活のための資金を貸付

生活福祉資金	貸付 58 件	貸付残高 48,561,936 円
離職者支援資金	貸付 5 件	貸付残高 3,556,635 円
総合支援資金	貸付 7 件	貸付残高 3,094,442 円
臨時特例つなぎ資金	貸付 1 件	貸付残高 100,000 円

新規相談件数 74 件（前年 13 件） 新規貸付件数 23 件（前年 6 件）

（生活福祉資金 14 離職者支援資金 1 総合支援資金 7 臨時特例つなぎ資金 1）

貸付金額 6,618,000 円（生活福祉資金 3,168,000 円 他の資金 3,450,000 円）

(2) 日常生活自立支援事業（旧 地域福祉権利擁護事業）・金銭管理財産管理保全サービス事業

- ・福祉サービス利用に関わる契約やお金の出し入れ、通帳等の預かり支援

日常生活自立支援事業 （認知症高齢者・知的及び精神障がい者対象）	契約件数 15 件	新規 0 件
金銭管理・財産保全サービス （外出困難者が対象）	契約件数 7 件	新規 0 件

- ・金銭管理・財産保全サービス事業運営監視委員会 7月9日 社協2階中会議室
事業の適正運営を監視し指導助言を行なう、法律・税務・福祉・保健等分野から選出された
5人の委員により構成
- ・運営監視委員による外部監査 10月16日 花見 武吉 委員（税理士）
- ・日常生活自立支援事業現地調査（長野県社協による監査） 12月2日
- ・内部監査（事務局長によるもの） 3月10日

(3) 福祉車両移送サービス（車両貸出）事業

- ・車いす利用者で家族が運転する方にリフト付きの福祉車両を貸出
利用回数 110 回（市内 38 回 市外 72 回） 昨年 110 回

(4) 福祉機器貸与事業

- ・1週間程度の貸与を無料で行なう

機 器 名	延貸出台数
車いす	265 台
歩行器	7 台

11. 共同募金事業

- ・民間の社会福祉の活動の支援、地域の助け合い・支え合いの啓発
- ・長野県共同募金会須坂市支会事務局

(1) 共同募金運動の実施 10月1日～12月31日

(2) 共同募金運動の実績と内訳 目標額 10,330,000 円 実績額 10,232,437 円 (99%)

戸別募金	8,029,176 円	法人募金	1,262,000 円 (654 社)	職域募金	403,637 円 (22 事業所)
学校募金	105,552 円 (11 校)	街頭募金	128,248 円 (18 ヶ所)	団体・個人募金 303,824 円	

(3) 共同募金の分配事業 配分決定額 7,471,865 円 (平成 21 年度地域福祉活動事業配分金)

- ・社会福祉団体・ボランティア活動費助成事業 17 団体 630,000 円
- ・民間保育園・障がい者施設の施設整備補助事業 14 施設 547,000 円
- ・社協支部活動費 12 支部 2,730,000 円
- ・社協事業への配分 学校での福祉教育支援、ふれあい広場開催、広報紙作成費他 3,564,865 円

12. 日本赤十字社事業

- ・日本赤十字社事業の推進、赤十字思想の普及等
- ・日本赤十字社長野県支部須坂市地区事務局

(1) 日赤社資募集目標額 目標額 7,340,000 円 実績額 6,957,769 円 (94.8%)

(2) 日赤社員増強運動の一環として社員加入の推進

法人社員 600 社、個人社員 2,489 人 加入

(3) 救急法等各種講習会の開催

幼児安全法 1 回、救急法 1 回、AED 講習会 5 回、健康生活支援講習 1 回、炊出し講習会 6 回

(4) 赤十字奉仕団の育成と団活動の推進

- ・赤十字奉仕団名簿の作成 正副分団長会議の開催
6 月 18 日 須坂市シルキーホール 3 階会議室 参加者 53 人
7 月 14 日 日赤本社視察研修 23 人

(5) 一日赤十字（体験）事業開催

- ・赤十字について、災害時の日赤奉仕団の役割、地震対策での家具止めについて講演、炊き出し訓練等の開催
7 月 5 日 高甫小学校にて 参加者 148 人

(6) 献血運動の推進

ア 地区別実績表 採血者総数 319 人 (前年 285 人)

実施月日	支部名	採血者数	実施月日	支部名	採血者数	実施月日	支部名	採血者数
4 月 23 日	井 上	26 人	6 月 24 日	日 滝	22 人	1 月 19 日	豊 洲	22 人
4 月 23 日	社 協	13 人	9 月 10 日	社 協	12 人	2 月 22 日	高甫 1	19 人
5 月 13 日	西 部	11 人	12 月 10 日	豊 丘	16 人	2 月 20 日	高甫 2	28 人
5 月 13 日	上部・東部	7 人	12 月 10 日	仁 礼	22 人	3 月 20 日	日 野	70 人
6 月 2 日	旭ヶ丘	11 人	1 月 19 日	南 部	40 人			

Ⅱ 老人福祉センターの管理運営

1. 老人福祉センター永楽荘の運営

(1) 月別利用実績

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開館日数	25	23	26	26	26	23	26	23	23	23	23	26	293	293	100%
延利用人員	2,904	2,262	2,645	2,504	2,207	2,197	2,349	2,173	2,196	2,010	2,375	2,799	28,621	31,853	89%
内団体利用人員	882	585	750	723	554	575	730	621	570	473	649	912	8,024	9,025	88%
内入浴者数	2,209	1,795	2,047	1,881	1,767	1,747	1,714	1,690	1,711	1,644	1,842	2,057	22,104	24,449	90%
健康相談	14	15	16	14	8	6	14	21	16	28	24	12	188	167	112%

(2) 入浴料金 1,998,300 円

(内訳:100 円券 19,640 人、50 円券 686 人、無料 1,778 人<障がい者手帳所持者

>)

(3) 健康相談

毎月第 2・4 火曜日 夏端町・春日榮保健師

(4) サークル活動

詩吟、書道、手芸、童謡、かるた会、大正琴第一、大正琴第二、俳句、俳画、陶芸、囲碁
11 クラブ

練習日 毎月 1～3 回 (囲碁除く)、囲碁 毎日

(5) 永楽荘利用の市老連会議

評議員会	2 回	指導者研修会	1 回
理事会・代表幹事会	6 回	人権同和学習会	2 回
広報委員会	3 回	健康体育祭実行委員会	2 回
女性部研修会	2 回	文化祭打合せ	2 回

(6) 市老連文化祭

10 月 14 日～15 日 展示の部 10 月 15 日 舞台の部

(7) 工事の状況 (10 万円以上)

ア 床暖房用ボイラー管修繕工事	158,550 円
イ 温水ボイラー配管替え	225,750 円

(8) 清掃奉仕活動等

4 月 25 日永楽会	6 月 25 日東部ブロック	7 月 8 日西部ブロック
8 月 6 日上部ブロック	9 月 9 日日滝ブロック	10 月 19 日旭ヶ丘ブロック
11 月 13 日豊洲ブロック		

2. 老人福祉センターくつろぎ荘の受託運営 ※市指定

(1) 月別利用実績

区分 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開館日数	25	23	26	26	26	23	27	23	23	23	23	26	294	293	100%
延利用人員	4,098	3,529	3,577	3,471	3,176	3,326	4,499	3,663	3,686	3,699	4,374	4,119	45,217	42,874	105%
内団体利用人員	1,929	1,814	1,760	1,657	1,496	1,733	2,029	1,980	1,887	1,730	2,511	1,944	22,470	21,398	105%
内入浴者数	2,503	2,187	2,212	2,218	2,012	1,971	2,254	2,150	2,235	2,322	2,236	2,456	26,756	25,471	105%
健康相談	67	19	38	41	19	39	97	26	35	23	75	54	533	525	101%
博物館等見学(件)	3	1	1	0	1	0	1	2	0	0	2	0	11	11	100%

(2) 入浴料金 2,110,900 円

(内訳：100 円券 19,493 人、50 円券 3,232 人、無料 4,031 人＜障がい者手帳所持者＞)

(3) 健康相談 毎月第 1・3 火曜日 夏端町・春日榮保健師

(4) サークル活動

くつろぎダンスクラブ、ピンポンクラブ、楓クラブ（軽運動）、ぴんころクラブ（軽運動）、健康体操の会（健康体操を普及）、さわやかクラブ（体操サークル）、たのしいリズムとヨガ（健康体操サークル）、あやめ会（サロン）月曜ラージクラブ、いきいき筋トレクラブ 10 クラブ

(5) 施設開放

10 月 24 日（土）～25 日（日）

(6) 修繕工事の状況（10 万円以上）

空調フィルター交換 105,000 円

(7) 清掃奉仕活動等

5 月 15 日 日野ブロック 6 月 19 日 仁礼ブロック 7 月 17 日 高甫ブロック
8 月 21 日 南部ブロック 9 月 18 日 井上ブロック 10 月 16 日 豊丘ブロック

Ⅲ 介護保険事業の経営

1. 訪問介護事業

- ・ホームヘルパーが居宅へ訪問し、身体介護や生活援助等を行い可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する事を目的に実施。
- ・介護予防対象者についても、自力では困難な行為へのホームヘルプサービスを提供。

[内容] 入浴、排泄、食事等の介護、調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言
その他日常生活上必要な世話。

(1) 営業日及び営業時間 365 日 24 時間体制

(2) 利用実績

ア 介護保険 月平均…約 1,487 件

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	105	106	103	109	106	106	116	115	110	101	101	105	1,283	1,390	92%
利用件数	1,634	1,551	1,422	1,531	1,498	1,411	1,494	1,498	1,576	1,406	1,316	1,504	17,841	21,281	84%
延 時 間	1,258	1,177	1,076	1,197	1,161	1,123	1,167	1,124	1,177	1,046	974	1,113	13,593	15,831	86%

イ 介護予防 月平均…約 189 件

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	37	36	35	36	37	34	35	34	35	38	39	36	432	468	92%
利用件数	196	179	192	203	181	183	189	179	198	176	195	194	2,265	2,445	93%
延 時 間	239	217	235	247	220	220	225	214	241	209	229	232	2,728	2,946	93%

2. 訪問入浴介護事業

- ・利用者の身体を清潔に保つため入浴サービスを提供し、心身の機能の維持・改善を図り、可能な限り自立した日常生活を営むことを目的に実施

(1) 営業日及び営業時間 月～金(9:00～17:00) 祝祭日営業
1 日移動入浴車 1 台につき 5 人対応

(2) 人員配置及び移動入浴車の配備状況

- ・特殊移動入浴車両 軽自動車タイプ 2 台

(3) 利用実績 月平均…約 78 件

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	22	16	17	16	18	17	18	18	20	21	18	19	220	256	86%
利用件数	81	63	71	78	79	70	85	81	98	80	73	80	939	993	95%

3. 通所介護事業

- ・ 日帰りで、入浴、食事、機能訓練等のサービス提供を行い、孤独感の解消や、身体機能の維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図り、利用者の日常生活の支援を行うことを目的に実施
- ・ 介護予防対象者には、運動機能向上訓練を行い、定期的に体力測定、評価を行う

(1) 営業日及び営業時間

- ・ ぬくもり園（村石町） 月～日（9:00～17:00）一般型 定員 35 名
- ・ ことぶき（村石町） 月～日（9:00～17:00）認知症対応型 定員 12 名
- ・ すえひろ（馬場町） 月～日（9:00～17:00）一般型 定員 40 名 ※市指定

(2) 利用実績

ア ぬくもり園（一般） 一日平均…約 23 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
実利用者数	85	82	91	89	88	89	91	91	88	87	84	86	1,051	1,063	99%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362	362	100%
利用件数	674	675	728	750	719	691	731	687	667	598	606	658	8,194	7,808	105%

イ ぬくもり園（予防） 一日平均…約 4 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
実利用者数	21	22	22	23	22	22	22	22	21	22	21	21	261	307	85%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362	362	100%
利用件数	134	127	122	130	121	125	120	133	121	113	112	125	1,483	1,845	80%

ウ ことぶき（認知症） 一日平均…約 8 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
実利用者数	22	24	26	25	27	26	24	23	22	19	17	16	271	357	76%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362	362	100%
利用件数	219	245	265	285	301	273	279	254	232	201	201	196	2,951	3,354	88%

エ すえひろ（一般）※市指定 一日平均…約 22 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
実利用者数	82	84	87	83	81	81	84	81	85	79	79	81	987	1,056	93%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362	362	100%
利用件数	661	660	710	690	659	644	679	644	683	595	581	673	7,879	8,001	98%

オ すえひろ（予防）※市指定 一日平均…約 4 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
実利用者数	21	21	21	23	23	24	22	23	24	24	22	22	270	224	120%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362	362	100%
利用件数	123	126	127	151	139	134	134	131	138	122	125	141	1,591	1,346	118%

4. 居宅介護支援事業

- ・利用者の心身の状況、そのおかれている環境、利用者及び家族の意思を尊重して、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成、居宅サービスの連絡調整、申請代行等を行う

(1) 営業日及び営業時間 月～土（8:30～17:30）

(2) 利用実績

ア 介護保険利用件数

月平均…第Ⅰ居宅 156 件・第Ⅱ居宅 155 件利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
第Ⅰ居宅	163	159	159	155	154	158	159	155	161	151	149	152	1875	4,098	91%
第Ⅱ居宅	147	152	157	147	147	151	156	161	158	159	152	156	1843		

- ・平成19年5月より第Ⅱ居宅介護支援事業所開設

中重度の利用者や地域包括支援センターから紹介された支援困難ケースに対し積極的に取り組んでいる

イ 介護予防

月平均…56 件利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用件数	54	56	57	58	63	58	57	55	58	56	55	55	682	666	102%

IV 須坂市精神障がい者授産施設「ぶどうの家」 ※市指定

1. 利用状況

登 録 者 男 18 人 女 7 人 計 25 人
 平均年齢 男 43 歳 女 44 歳 全体 43 歳
 一日平均 約 13.8 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開所日数	21	18	22	22	21	20	21	19	19	19	19	22	243	243	100%
登録者数	22	23	24	24	24	23	23	24	24	24	25	25	285	258	110%
通所実人員	19	18	20	19	19	18	18	19	19	19	18	20	226	232	97%
一日平均利用者数	14.2	13.8	14.9	15.9	14.0	14.3	14.1	13.7	12.1	12.5	12.3	13.0			

2. 体験通所者・見学者の受入れ

- ・体験通所者 4 人 ・見学者、相談者 6 人（延べ人数）
- ・施設見学者 1 団体 ・学生見学実習（看護学校）サマーチャレンジボランティア受け入れ

3. 作業内容

- ・フリーズドライ製品のセットアップ ・菓子類の箱折り
- ・ペットフード類のセットアップ
- ・委託清掃作業（市保健センター・新町公衆トイレ・社協事務局・デイサービスセンターすえひろ）
- ・やすらぎの園 喫茶活動 ・自主製品(マット・エコバッグ・しおり人形・根付けなど)

4. 行事等

- ・ふれあい祭り（地域交流） ・精神保健福祉セミナー（利用者・職員研修）
- ・研修旅行（日帰り） ・感謝のつどい
- ・消防訓練（年 2 回） ・ソフトバレー交流会
- ・リフレッシュタイム（月 2 回 軽スポーツ・施設見学・レクリエーションなど）

平成 21 年度

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会 決算書

資 金 収 支 計 算 書

自 平成 21 年 4 月 1 日

至 平成 22 年 3 月 31 日

第 1 号様式

(単位: 円)

（単位：千円）

勘 定 科 目		予 算	決 算	差 異	
経 常 活 動 に よ る 収 入	収 入	会費収入	12,100,000	11,737,419	△362,581
		寄附金収入	36,463,000	37,678,985	1,215,985
		経常経費補助金収入	78,049,000	75,474,065	△2,574,935
		受託金収入	75,533,000	72,233,490	△3,299,510
		事業収入	5,398,000	6,133,500	735,500
		共同募金配分金収入	7,522,000	7,471,865	△50,135
		介護保険収入	371,417,000	345,199,908	△26,217,092
		自立支援費等収入	32,880,000	32,313,771	△566,229
		利用料収入	97,000	15,000	△82,000
		雑収入	409,000	911,940	502,940
		受取利息配当金収入	3,991,000	4,232,066	241,066
		会計単位間繰入金収入	100,000	0	△100,000
		経理区分間繰入金収入	11,327,000	9,717,979	△1,609,021
	経常収入計(1)	635,286,000	603,119,988	△32,166,012	
	支 出	人件費支出	430,109,000	406,754,063	23,354,937
		事務費支出	29,311,000	25,137,009	4,173,991
		事業費支出	120,206,000	97,043,908	23,162,092
		助成金支出	6,245,000	5,566,587	678,413
		負担金支出	671,000	254,200	416,800
		経理区分間繰入金支出	11,327,000	9,717,979	1,609,021
		経常支出計(2)	597,869,000	544,473,746	53,395,254
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		37,417,000	58,646,242	21,229,242
施 設 整 備 等 に よ る 収 入	収 入	施設整備等補助金収入	2,240,000	2,240,000	0
		施設整備等収入計(4)	2,240,000	2,240,000	0
	支 出	固定資産取得支出	9,510,000	9,398,740	111,260
		施設整備等支出計(5)	9,510,000	9,398,740	111,260
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,270,000	△7,158,740	111,260
財 務 活 動 に よ る 収 入	収 入	投資有価証券売却収入	101,523,000	101,523,000	0
		積立預金取崩収入	4,367,000	0	△4,367,000
		財務収入計(7)	105,890,000	101,523,000	△4,367,000
	支 出	投資有価証券取得支出	100,000,000	100,000,000	0
		積立預金積立支出	36,132,000	36,131,498	502
		その他の支出	11,986,000	11,985,147	853
		財務支出計(8)	148,118,000	148,116,645	1,355
		財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△42,228,000	△46,593,645	△4,365,645
予備費(10)		0		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△12,081,000	4,893,857	16,974,857	
前期末支払資金残高(12)		0	229,019,754	229,019,754	
当期末支払資金残高(11)+(12)		△12,081,000	233,913,611	245,994,611	

平成21年度 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会決算総括表

収入金額	706,882,988	円
支出金額	701,989,131	円
差 引 額	4,893,857	円

【収入】

(単位:円)

勘 定 科 目	予算額①	決算額②	増 減②－①	備考
I 経常活動による収支	635,286,000	603,119,988	△ 32,166,012	
1 会費収入	12,100,000	11,737,419	△ 362,581	
1 社協会費収入	12,100,000	11,737,419	△ 362,581	
2 寄付金収入	36,463,000	37,678,985	1,215,985	
1 寄付金収入	36,463,000	37,678,985	1,215,985	
3 経常経費補助金収入	78,049,000	75,474,065	△ 2,574,935	
1 市補助金収入	78,049,000	75,474,065	△ 2,574,935	
1 社協運営費補助金収入	48,897,000	47,914,603	△ 982,397	
2 福祉のまちづくり推進事業補助金収入	3,677,000	3,441,495	△ 235,505	
3 希望の旅事業補助金収入	200,000	200,000	0	
4 永楽荘運営費補助金収入	19,339,000	18,923,331	△ 415,669	
5 福祉移送サービス事業補助金収入	5,936,000	4,994,636	△ 941,364	
4 受託金収入	75,533,000	72,233,490	△ 3,299,510	
1 市受託金収入	73,352,000	70,053,325	△ 3,298,675	
1 訪問入浴サービス事業受託金収入	1,853,000	947,500	△ 905,500	
2 助け合い起こし支援事業受託金収入	4,300,000	4,300,000	0	
3 軽度生活援助事業受託金収入	10,196,000	9,795,968	△ 400,032	
4 生きがいデイサービス事業受託金収入	7,635,000	7,296,224	△ 338,776	
5 食の自立支援事業受託金収入	11,100,000	10,355,266	△ 744,734	
6 在宅介護者リフレッシュ事業受託金収入	1,380,000	749,717	△ 630,283	
7 くつろぎ荘指定管理者受託金収入	29,869,000	29,869,000	0	
8 安心コール事業受託金収入	596,000	430,734	△ 165,266	
9 福祉ボランティアセンター指定管理者受託金収入	176,000	176,000	0	
10 助け合い起こし支援関連事業受託金収入	1,463,000	1,346,937	△ 116,063	
11 高齢者住宅等安心確保事業受託金収入	1,778,000	1,775,269	△ 2,731	
12 介護予防支援業務委託金収入	2,856,000	2,861,460	5,460	
13 移動支援サービス事業受託金収入	150,000	149,250	△ 750	
2 県受託金収入	1,681,000	1,680,165	△ 835	
1 生活福祉資金貸付事業受託金収入	715,000	714,400	△ 600	
2 安心ネットワーク事業受託金収入	966,000	965,765	△ 235	
3 事務受託金収入	500,000	500,000	0	
1 日赤須坂市地区事務受託金収入	200,000	200,000	0	
2 保護司会事務受託金収入	300,000	300,000	0	
5 事業収入	5,398,000	6,133,500	735,500	
1 参加費収入	364,000	177,500	△ 186,500	
2 利用料収入	4,855,000	4,921,300	66,300	
3 賃借料収入	179,000	1,034,700	855,700	

勘 定 科 目		予算額①	決算額②	増 減②－①	備考
6	共同募金配分金収入	7,522,000	7,471,865	△ 50,135	
	1 一般共同募金配分金収入	7,472,000	7,471,865	△ 135	
	2 火災等見舞金収入	50,000	0	△ 50,000	
7	介護保険収入	371,417,000	345,199,908	△ 26,217,092	
	1 居宅介護料収入	298,800,000	273,040,897	△ 25,759,103	
	1 介護報酬収入	268,920,000	245,949,962	△ 22,970,038	
	2 利用者負担金収入	29,880,000	27,090,935	△ 2,789,065	
	2 居宅介護支援介護料収入	57,600,000	54,553,900	△ 3,046,100	
	1 居宅介護支援介護料収入	57,600,000	54,553,900	△ 3,046,100	
	3 利用者等利用料収入	12,697,000	15,324,600	2,627,600	
	1 食費収入	12,672,000	13,870,200	1,198,200	
	2 その他の利用料収入	25,000	1,454,400	1,429,400	
	4 その他の事業収入	2,320,000	2,280,511	△ 39,489	
	1 その他事業収入	2,320,000	2,280,511	△ 39,489	
8	自立支援費等収入	32,880,000	32,313,771	△ 566,229	
	1 利用料収入	30,600,000	30,268,649	△ 331,351	
	2 利用者負担金収入	600,000	479,720	△ 120,280	
	3 処遇改善助成金収入	1,680,000	1,565,402	△ 114,598	
9	利用料収入	97,000	15,000	△ 82,000	
	1 利用者負担金収入	97,000	15,000	△ 82,000	
10	雑収入	409,000	911,940	502,940	
	1 雑収入	409,000	911,940	502,940	
11	受取利息配当金収入	3,991,000	4,232,066	241,066	
	1 福祉基金受取利息配当金収入	1,305,000	1,422,756	117,756	
	2 敬愛基金受取利息配当金収入	902,000	1,178,303	276,303	
	3 その他の受取利息配当金収入	1,784,000	1,631,007	△ 152,993	
12	会計単位間繰入金収入	100,000	0	△ 100,000	
13	経理区分間繰入金収入	11,327,000	9,717,979	△ 1,609,021	
Ⅱ	施設整備による収入	2,240,000	2,240,000	0	
Ⅲ	財務活動による収入	105,890,000	101,523,000	△ 4,367,000	
	前期末繰越金より	12,081,000	0	△ 12,081,000	
	収入合計額	755,497,000	706,882,988	△ 48,614,012	

【支出】

(単位:円)

	経 理 区 分	予算額①	決算額②	増 減①－②
法人	法 人 ・ 受 託 部 門 計	325,142,000	313,348,168	11,793,832
	1 法人運営事業	156,999,000	155,431,478	1,567,522
	(1) 法人運営事業	156,999,000	155,431,478	1,567,522
	2 企画広報事業	4,381,000	3,819,859	561,141
	(2) 広報啓発事業	4,381,000	3,819,859	561,141
	3 助け合い起こし推進事業	18,260,000	15,571,544	2,688,456
	(3) 心配ごと相談事業	1,469,000	1,449,681	19,319
	(4) 助け合い推進大会事業	740,000	677,198	62,802
	(5) 福祉移送サービス事業	6,710,000	5,593,236	1,116,764
	(6) 重度障害者等料理教室事業	54,000	23,255	30,745
	(7) いきいき外出事業	90,000	85,244	4,756
	(8) 希望の旅事業	630,000	274,052	355,948
	(9) 支部事業強化推進事業	3,247,000	3,174,000	73,000
	(10) 民協地域福祉活動推進事業	110,000	109,500	500
	(11) 金銭管理財産保全サービス事業	130,000	47,282	82,718
	(12) ふれあい広場事業	780,000	664,654	115,346
	(13) カッタカタまつり事業	174,000	112,240	61,760
	(14) ボランティアセンター運営事業	3,082,000	2,846,495	235,505
	(15) 市民向けボランティア講座事業	116,000	39,515	76,485
	(16) 災害ボランティア講座事業	222,000	191,930	30,070
	(17) 小中ボランティア体験教室事業	173,000	93,266	79,734
	(18) 高校生ボランティア講座事業	54,000	1,280	52,720
	(19) 研究集会等補助事業	164,000	94,775	69,225
	(20) ボランティア交流研修会事業	213,000	70,789	142,211
	(21) 福祉教育推進ネットワーク会議事業	102,000	23,152	78,848
	4 共同募金配分金事業	7,522,000	6,727,948	794,052
	(22) 老人福祉活動事業	84,000	84,000	0
	(23) 障害児・者福祉活動事業	1,001,000	761,267	239,733
	(24) 児童・青少年福祉活動事業	540,000	294,752	245,248
	(25) 母子・父子福祉活動事業	118,000	98,929	19,071
	(26) 福祉育成・援助活動費	5,729,000	5,489,000	240,000
	(27) 援護費	50,000	0	50,000
	5 受託事業	47,536,000	43,315,774	4,220,226
	(28) 生活福祉資金貸付事業	715,000	714,400	600
	(29) 食の自立支援事業	11,100,000	10,355,266	744,734
	(30) 生きがい活動支援通所事業	7,635,000	7,296,224	338,776
	(31) 安心コール事業	618,000	449,934	168,066
	(32) 安心ネットワーク事業	1,069,000	1,068,107	893
	(33) 在宅介護者リフレッシュ事業	1,380,000	749,717	630,283
	(34) 高齢者住宅等安心確保事業	1,778,000	1,775,269	2,731

	経 理 区 分	予算額①	決算額②	増 減①－②
	(35) 軽度生活援助・生活管理指導員派遣事業	10,196,000	9,795,968	400,032
	(36) 訪問入浴サービス事業	1,950,000	962,500	987,500
	(37) 助け合い推進事業	9,446,000	8,661,961	784,039
	地域福祉コーディネーター設置事業	6,600,000	6,272,656	327,344
	助け合い推進会議事業	799,000	511,196	287,804
	助け合い推進センター事業	681,000	598,648	82,352
	助け合い支援ワーカー事業	1,366,000	1,279,461	86,539
	(38) 助け合い起こし支援関連事業	1,473,000	1,353,937	119,063
	交流会食会事業	299,000	299,000	0
	ふれあいサロン事業	601,000	558,393	42,607
	地域見守り安心ネットワーク事業	483,000	434,000	49,000
	高校生社会人施設体験事業	90,000	62,544	27,456
	(39) 福祉ボランティアセンター運営事業(指定管理)	176,000	132,491	43,509
6	老人福祉センター運営事業	53,237,000	51,734,633	1,502,367
	(40) 永楽荘運営事業	21,365,000	20,942,613	422,387
	(41) くつろぎ荘運営事業(指定管理)	31,872,000	30,792,020	1,079,980
7	基金運営事業	37,207,000	36,746,932	460,068
	(42) 福祉基金運営事業	1,305,000	1,305,000	0
	(43) 敬愛基金運営事業	35,902,000	35,441,932	460,068
介護	介 護 部 門 計	430,355,000	388,640,963	41,714,037
	8 介護運営事業	31,735,000	27,061,292	4,673,708
	(44) 介護運営事業	31,735,000	27,061,292	4,673,708
	9 居宅介護支援事業	61,218,000	51,308,114	9,909,886
	(45) 居宅介護支援事業	30,901,000	23,074,861	7,826,139
	(46) 第Ⅱ居宅介護支援事業	30,317,000	28,233,253	2,083,747
	10 ホームヘルプサービス事業	113,151,000	95,799,346	17,351,654
	(47) 訪問介護事業	94,020,000	78,439,764	15,580,236
	(48) 自立支援制度事業	19,131,000	17,359,582	1,771,418
	11 通所介護事業	212,123,000	201,900,940	10,222,060
	(49) デイサービスセンターぬくもり園運営事業	94,290,000	83,658,418	10,631,582
	(50) デイサービスセンターことぶき運営事業	29,142,000	32,861,776	△ 3,719,776
	(51) デイサービスセンターすえひろ運営事業	88,691,000	85,380,746	3,310,254
	12 訪問入浴事業	12,128,000	12,571,271	△ 443,271
	(52) 訪問入浴事業	12,128,000	12,571,271	△ 443,271
	〔法人・受託部門〕＋〔介護部門〕 計	755,497,000	701,989,131	53,507,869

事業活動収支計算書

自 平成 21 年 4 月 1 日

至 平成 22 年 3 月 31 日

第 3 号様式
(単位: 円)

勘 定 科 目		本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動収支の部	会費収入	11,737,419	12,075,411	△337,992
	寄附金収入	37,678,985	26,819,854	10,859,131
	経常経費補助金収入	75,474,065	73,082,137	2,391,928
	受託金収入	72,233,490	67,543,895	4,689,595
	事業収入	6,133,500	0	6,133,500
	共同募金配分金収入	7,471,865	7,642,976	△171,111
	負担金収入	0	7,074,053	△7,074,053
	介護保険収入	345,199,908	352,208,089	△7,008,181
	自立支援費等収入	32,313,771	30,946,994	1,366,777
	利用料収入	15,000	0	15,000
	雑収入	911,940	2,432,633	△1,520,693
	引当金戻入	0	5,036,263	△5,036,263
	国庫補助金等特別積立金取崩額	7,644,159	7,550,669	93,490
	事業活動収入計(1)	596,814,102	592,412,974	4,401,128
	人件費支出	406,754,063	379,690,647	27,063,416
	事務費支出	25,137,009	30,103,478	△4,966,469
	事業費支出	97,043,908	108,635,192	△11,591,284
	助成金支出	5,566,587	0	5,566,587
	負担金支出	254,200	0	254,200
	基金組入額	35,890,723	0	35,890,723
事業活動外収支の部	減価償却費	16,755,013	16,737,757	17,256
	引当金繰入	11,971,557	10,261,790	1,709,767
	事業活動支出計(2)	599,373,060	545,428,864	53,944,196
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	△2,558,958	46,984,110	△49,543,068
	受取利息配当金収入	4,232,066	3,681,153	550,913
	経理区分間繰入金収入	9,717,979	5,551,000	4,166,979
	有価証券売却益(売却収入)	1,523,000	0	1,523,000
	事業活動外収入計(4)	15,473,045	9,232,153	6,240,892
	経理区分間繰入金支出	9,717,979	5,551,000	4,166,979
	事業活動外支出計(5)	9,717,979	5,551,000	4,166,979
	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	5,755,066	3,681,153	2,073,913
	経常収支差額(7)=(3)+(6)	3,196,108	50,665,263	△47,469,155
特別収支の部	施設整備等補助金収入	2,240,000	1,770,000	470,000
	特別収入計(8)	2,240,000	1,770,000	470,000
	固定資産売却損・処分損(売却原価)	0	4,119,043	△4,119,043
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,240,000	1,770,000	470,000
	特別支出計(9)	2,240,000	5,889,043	△3,649,043
	特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	△4,119,043	4,119,043
繰越活動収支差額の部	当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	3,196,108	46,546,220	△43,350,112
	前期繰越活動収支差額(12)	322,491,670	300,620,817	21,870,853
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	325,687,778	347,167,037	△21,479,259
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	1,084,972	△1,084,972
	その他の積立金積立額(17)	240,775	25,760,339	△25,519,564
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	325,447,003	322,491,670	2,955,333

貸 借 対 照 表

平成22年3月31日現在

第5号様式
(単位:円)

須坂市社会福祉協議会

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増 減	勘定科目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	264,551,921	258,453,291	6,098,630	流動資産	30,638,310	29,433,537	1,204,773
現金・預金	107,787,897	101,299,549	6,488,348	未払金	28,522,682	29,088,671	△ 565,989
現金	0	0	0	預り金	13,159	11,032	2,127
当座預金	0	0	0	預り金(社保関係)	62,016	25,533	36,483
普通預金	107,787,897	101,299,549	6,488,348	前受金	1,965,891	231,219	1,734,672
82BK須坂支店(普)	107,787,897	100,857,104	6,930,793	仮受金	74,562	77,082	△ 2,520
82BK須坂支店(普)	0	157	△ 157				
管理運営預金	0	442,288	△ 442,288				
			0				
国債	100,000,000	100,000,000	0	固定資産	102,233,800	90,262,243	11,971,557
			0	退職給付引当金	102,233,800	90,262,243	11,971,557
未収金	56,632,109	56,817,572	△ 185,463				
立替金	0	106,030	△ 106,030				
前払金	131,915	227,515	△ 95,600				
仮払金	0	2,625	△ 2,625				
				負債の部合計	132,872,110	119,695,780	13,176,330
固定資産	865,479,987	824,719,615	40,760,372	純 資 産 の 部			
基本財産	293,934,972	307,270,272	△ 13,335,300	基本金	136,898,059	136,898,059	0
建物	219,801,444	233,136,744	△ 13,335,300	基本金	136,898,059	136,898,059	0
土地	73,133,528	73,133,528	0				
基本財産預金	1,000,000	1,000,000	0				
その他の固定資産	571,545,015	517,449,343	54,095,672	国庫補助金特別積立金	90,337,375	95,741,534	△ 5,404,159
建物	926,982	1,057,959	△ 130,977	国庫補助金等	90,337,375	95,741,534	△ 5,404,159
構築物	6,752,573	7,279,908	△ 527,335	特別積立金			
機械及び装置	1,115,006	0	1,115,006				
車両運搬具	8,072,165	5,785,911	2,286,254				
備品	2,759,389	3,342,510	△ 583,121				
建物附属	1,624,219	568,969	1,055,250	その他の積立金	444,477,361	408,345,863	36,131,498
温泉権利金	500,000	500,000	0	敬愛基金	125,000,000	90,000,000	35,000,000
ソフトウェア	2,763,950	0	2,763,950	福祉基金	124,357,437	123,466,714	890,723
			0	法人運営積立金	22,973,378	22,897,593	75,785
その他の固定資産	444,477,361	408,345,863	36,131,498	介護運営積立金	172,146,546	171,981,556	164,990
敬愛基金預金	125,000,000	90,000,000	35,000,000				0
福祉基金預金	124,357,437	123,466,714	890,723				
法人運営積立預金	22,973,378	22,897,593	75,785				
介護運営積立預金	172,146,546	171,981,556	164,990	次期繰越活動収支差額	325,447,003	322,491,670	2,955,333
				次期繰越活動収支差額	325,447,003	322,491,670	2,955,333
リサイクル料金預け金	319,570	305,980	13,590	(うち当期活動収支差額)	3,196,108	46,546,220	△ 43,350,112
退職手当積立基金	79,944,413	70,597,688	9,346,725				
退職年金共済預け金	22,289,387	19,664,555	2,624,832				
				純資産の部合計	997,159,798	963,477,126	33,682,672
資産の部合計	#####	#####	46,859,002	負債及び純資産の部合計	#####	#####	46,859,002

脚注

- 減価償却費の累計額 172,898,901円
- 徴収不能引当金の額 * * * 円

注記

1. 重要な会計方針

- (1) 退職給与引当金の計上基準

長野県協退職共済制度の規定による、社会福祉法人負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

- (2) 有価証券の評価方法 個別原価法

- (3) 退職年金の会計処理

長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済に年金資産 7,931,126円がある。

2. 重要な会計方針の変更／なし

3. 基本財産の増加／なし

4. 担保に供されている資産の種類及び金額／なし

5. 重要な後発事象／なし

財 産 目 録

平成22年 3月31日 現在

第6号様式

(単位: 円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
預貯金		107,787,897
普通預金82BK 883907		107,787,897
有価証券		100,000,000
国債		100,000,000
未収金		56,632,109
未収金		56,632,109
前払金		131,915
流動資産合計		264,551,921
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産特定預金		1,000,000
基本財産82BK 3000067050	八十二銀行須坂支店 定期預金	100,000
基本財産82BK 3000066715	八十二銀行須坂支店 定期預金	900,000
建物	須坂市大字日滝406番地、同407番地 種類 鉄筋コンクリート 2階建 (783.60㎡) 鉄骨平屋建 (265.50㎡)	219,801,444
	須坂市大字野辺1335番地2 種類 鉄骨造平屋建 (744.10㎡)	
	須坂市大字野辺1335番地2 種類 木造平屋 (180.54㎡)	
土地	須坂市大字日滝403番地3、同404番地、同406番地、 同407番地1、同407番地2、408番地1、同409番地1、 同410番地2、同411番地1、同412番地1、同495番地1 (4,685.60㎡)	73,133,528
基本財産合計		293,934,972
(2) その他の固定資産		
建物	別紙「固定資産管理台帳」のとおり	926,982
建物附属設備	同 上	1,624,219
構築物	同 上	6,752,573
機械及び装置	同 上	1,115,006
車両運搬具	同 上	8,072,165
器具及び備品	同 上	2,759,389
権利	同 上	500,000
ソフトウェア	同 上	2,763,950
退職手当積立基金預け金		79,944,413
退職年金共済預け金		22,289,387
リサイクル料金預け金	「(財)自動車リサイクル促進センター」	319,570
福祉基金積立預金	長野県信用組合定期預金No.3813079275 26,714円 長野県信用組合定期預金No.3813079275 10,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079275 10,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079286 10,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079317 890,723円 長野県信用組合県公債No.3813079-231-04-01 39,400,000円 長野県信用組合県公債No.3813079-231-02-01 64,030,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079275 40,000円 八十二銀行県公債 001 No.480-472-352-2 45,710,000円 八十二銀行県公債 008 No.480-472-352-2 5,000,000円 八十二銀行共同発行公募地方債 010 No.480-472-352-2 10,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079275 10,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079275 10,000,000円 八十二銀行県公債 011 No.480-472-352-2 5,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079297 5,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079317 5,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079317 10,000,000円 長野県信用組合県公債No.3813079-231-01-01 9,250,000円 長野県信用組合県公債No.3813079-231-03-01 10,000,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 4,488,655円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 13,262,840円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 1,906,439円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 2,253,233円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 559,448円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 502,763円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 30,120,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 80,320,000円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 164,894円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 49,132円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 607,117円 長野県信用組合定期預金No.3813079306 60,036円 八十二銀行県公債No.480-472-352-2 011 20,000,000円 八十二銀行定期預金No.3-000-065-643 237 181,551円 八十二銀行定期預金No.3-000-065-643 241 80,280円 八十二銀行定期預金No.3-000-066-466 20,414,478円 長野県信用組合定期預金No.3813079286 10,078,721円 長野県信用組合定期預金No.3813079286 10,090,337円	124,357,437
敬受基金積立預金		125,000,000
法人運営基金積立預金		22,973,378
介護運営基金積立預金		172,146,546
その他の固定資産合計		571,545,015
固定資産合計		865,479,987
資産合計		1,130,031,908
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		28,522,682
未払金		28,522,682
預り金		75,175
社会保険料預り金		62,016
その他の預り金		13,159
前受金		1,965,891
仮受金		74,562
流動負債合計		30,638,310
2. 固定負債		
退職給付引当金		102,233,800
固定負債合計		102,233,800
負債合計		132,872,110
差引純資産		997,159,798

平成21年度 ぶどうの家 資金収支決算書

自平成21年4月1日

至平成22年3月31日

収入金額	26,495,344 円
支出金額	25,724,738 円
差引額	770,606 円

(単位:円)

勘定科目			予算額	決算額	増減	備 考
授産事業による収支	収入	授産事業収入	3,349,000	4,295,610	946,610	
		受取利息配当金収入	1,000	3,601	2,601	
		【授産事業活動収入計】(1)	3,350,000	4,299,211	949,211	
	支出	授産事業支出	3,350,000	3,722,895	△ 372,895	
		【授産事業活動支出計】(2)	3,350,000	3,722,895	△ 372,895	
【授産事業活動資金収支差額】(3)			0	576,316	576,316	
福祉事業活動による収支	収入	運営費収入	22,120,000	22,120,000	0	
		受取利息配当金収入	70,000	76,133	6,133	
		【福祉事業活動収入計】(4)	22,190,000	22,196,133	6,133	
	支出	人件費支出	18,888,000	18,876,814	11,186	
		事務費支出	90,000	92,092	△ 2,092	
		事業費支出	2,836,000	2,519,040	316,960	
		【福祉事業活動支出計】(5)	21,814,000	21,487,946	326,054	
	【福祉事業活動資金収支差額】(6)			376,000	708,187	332,187
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入				
		施設整備等寄付金収入				
		固定資産売却収入				
		【施設整備等収入計】(7)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	0	137,550	△ 137,550	
		元入金支出				
		【施設整備等支出計】(8)	0	137,550	△ 137,550	
		【施設整備等資金収支差額】(9)	0	△ 137,550	△ 137,550	
財務活動による収支	収入	借入金収入				
		借入金元金償還補助収入				
		積立預金取崩収入				
		その他の収入				
		【財務収入計】(10)	0	0	0	
	支出	借入金元金償還金支出				
		積立預金積立支出				
		その他の支出	376,000	376,347	△ 347	
		【財務支出計】(11)	376,000	376,347	△ 347	
		【財務活動資金収支差額】(12)	△ 376,000	△ 376,347	△ 347	
予備費(13)						
〔当期資金収支差額合計〕(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)			0	770,606	770,606	
〔前期末支払資金残高〕(15)						
〔当期末支払資金残高〕(14)+(15)			0	770,606	770,606	

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

平成21年度会計収入支出決算の監査報告書

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会定款第13条の規定により、平成21年度事業報告書及び平成21年度一般会計、平成21年度精神障害者授産施設「ぶどうの家」特別会計について、関係帳簿及び証拠書類の照合監査の結果いずれも適正であることを認めたので報告します。

平成22年5月14日

監事 高木勇治 

監事 関野芳孝 

平成22年6月

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会役職員名簿

(敬称略)

	氏 名	役 職 名		氏 名	役 職 名
顧問	三 木 正 夫	須坂市長	運 営 委 員 (61名)	霜 田 剛	穀町区長
	村 石 正 郎	県議会議員		朝 間 庸 介	上町区長
	永 井 一 雄	県議会議員		小 山 健 治	本上町区長
	古 谷 秀 夫	市議会議員		栗 田 英 紀	中町区長
	中 沢 允	前社協会長		小 泉 英 明	春木町区長
参与	井 上 忠 恵	副市長		勝 山 博	新町区長
	渡 邊 宣 裕	市教育長		山 岡 常 夫	常盤町区長
正副会長	吉 池 武	会長		長 澤 勇 治	東横町区長
	鰐 川 晴 夫	副会長 (区長会長)		松 井 汪	南横町区長
	返 町 忠 吉	副会長 (民協会長)		中 内 健 一	北横町区長
監事	関 野 芳 秀	市議会総務文教委員		梅 本 良 夫	立町区長
	宮 本 勇 治	学識経験者		小 林 英 敏	西町区長
理事 (14名)	吉 池 武	学識経験者		南 澤 政 敏	須坂ハイランド町区長
	鰐 川 晴 夫	区長会長 (馬場町区長)		須 田 征 吉	南原町区長
	返 町 忠 吉	市民生児童委員協議会会長		宮 崎 達 夫	北原町区長
	返 町 惇	区長会副会長 (相森町区長)		菅 谷 美 明	小山町区長
	藤 田 國 良	区長会副会長 (相之島町区長)		橋 本 明 夫	屋部町区長
	原 武 彦	区長会副会長 (米子町区長)		永 田 善 久	八幡町区長
	大日方 延 男	市民生児童委員協議会副会長		永 田 正 志	境沢町区長
	永 田 繁 江	市民生児童委員協議会副会長		北 澤 清 夫	高橋町区長
	山 岸 衛	市健康福祉部長・福祉事務所長		瀧 浪 一 郎	本郷町区長
	神 山 修 司	市老人クラブ連合会長		返 町 廣	高畑町区長
	村 石 美智子	市連合婦人会会長		小 林 義 生	南小河原町区長
	神 屋 初 枝	ボランティア団体代表者		土 屋 憲 司	小河原町区長
	丸 山 哲 行	市社会福祉施設代表者 (浅間育豊園)		森 山 勉	新田町区長
	竹 前 晴 夫	市社会福祉協議会事務局長		中 島 久 雄	小島町区長
評議員 (36名)	土 谷 フミエ	市議会福祉環境委員長		荒 井 哲 藏	豊島町区長
	森 園 光 雄	上部支部長 (上中町区長)		上 野 敏 一	旭ヶ丘町区長
	中 村 道 夫	東部支部長 (太子町区長)		荒 井 公 雄	北旭ヶ丘町区長
	小 坂 智	西部支部長 (横町区長)		木 内 真 治	松川町区長
	宮 崎 一 郎	南部支部長 (坂田町区長)		森 川 輝 男	八重森町区長
	樋 口 義 則	日滝支部長 (大谷町区長)		黒 岩 光 雄	沼目町区長
	丸 山 光 央	豊洲支部長 (北相之島町区長)		竹 田 慶 市	塩川町区長
	峯 村 雍	旭ヶ丘支部長 (光ヶ丘ニュータウン区長)		小布施 次 郎	高梨町区長
	畔 上 榮 一	日野支部長 (田の神町区長)		黒 岩 勇 次	五閑町区長
	牧 誠一郎	井上支部長 (中島町区長)		黒 岩 正 勝	村山町区長
	竹 前 稔	高甫支部長 (村石町区長)		竹 前 勇	井上町区長
	宮 崎 郁 夫	仁礼支部長 (夏端町区長)		堀 内 勝	福島町区長
	宮 下 昌 雄	豊丘支部長 (大日向町区長)		塩 崎 勇	九反田町区長
	山 崎 耕 藏	市民生児童委員協議会地区長		田 幸 重 彦	幸高町区長
	小布施 武	市民生児童委員協議会地区長		西 澤 正 隆	米持町区長
	古 家 敏 男	市民生児童委員協議会地区長		弓 田 明 人	二睦町区長
	角 田 幸 男	市民生児童委員協議会地区長		松 澤 正 直	上八町区長
	梅 本 薫	市民生児童委員協議会地区長		柴 田 正 勝	下八町区長
	吉 池 和 夫	市民生児童委員協議会地区長		後 藤 孝 男	野辺町区長
	永 田 袈裟藏	市民生児童委員協議会地区長		長谷川 宏	明德町区長
	大 峽 榮 治	市民生児童委員協議会地区長		石 田 信	望岳台区長
	弓 田 忍	市民生児童委員協議会地区長		田 中 宣 夫	仁礼町区長
	田 中 勇 藏	市民生児童委員協議会地区長		阪 牧 吉 次	亀倉町区長
	池 田 信 輔	市民生児童委員協議会地区長		鈴 木 秀 明	塩野町区長
	内 川 満	市民生児童委員協議会地区長		島 村 亘	峰の原高原区長
	佐 藤 満 晴	学識経験者 (ライオンズクラブ)		森 泉 完 志	豊丘町区長
	中 田 隆 雄	市遺族会		羽生田 袈裟雄	豊丘上町区長
	宮 川 培 子	市福祉会むつみ会長		中 沢 忠 治	市老人クラブ連合会副会長
	飯 川 憲 一	市身体障害者福祉協会理事長		山 岸 市 郎	市老人クラブ連合会副会長
	松 本 善 雄	市手をつなぐ育成会長		戸 井 幸 子	市老人クラブ連合会副会長
	坂 田 宗 雄	市PTA連合会長		蜂 谷 栄 子	市連合婦人会副会長
	松 井 あさ子	市保健補導員会長		黒 岩 恵利子	市はげみ会会長
	北 澤 礼 子	市赤十字奉仕団委員長		樽 井 寛 美	市健康づくり課長
	森 節 子	市精神障害者家族会ときわ会		小 林 達 郎	市市民課長
	小 林 芳 彦	市福祉課長・福祉事務所次長		塩 野 孝 志	市中央公民館長

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会長	吉 池 武	■在宅介護係 係長 主任兼サービス提供責任者 〔訪問介護事業〕 サービス提供責任者 障害者自立支援法関係サービス提供責任者 サービス提供責任者 サービス提供責任者 サービス提供責任者 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 〔介護予防受託事業〕 介護職員 〔訪問入浴事業〕 看護職員	
副会長	鰐 川 晴 夫		長 岡 恵 子
副会長	返 町 忠 吉		黒 岩 真由美
常務理事兼事務局長	竹 前 晴 夫		湯 本 久 美
事務局次長	畠 山 仁 美		東 明 美
兼助け合い起こし推進担当兼介護サービス事業担当			毛 利 友 美
■庶務係			湯 本 久 美
係長	関 佳代子		竹 前 敦 子
主事	小 林 勇		青 木 智恵子
主事	竹 前 真美子		徳 竹 美 穂
事務職員	荒 井 多恵子		久 保 智 子
■助け合い起こし推進係			高 藤 秀 子
係長	小 松 正 典		加 藤 綾 子
主事	柄 澤 京 子		関 孝 子
主事（福祉活動専門員）	勝 山 祥 典		中 山 公 子
事務職員	月 岡 まゆみ		伊 藤 良 子
事務職員（ボランティアコーディネーター）	大 川 敬 子		青 木 陽 子
事務職員	堺 恒 子		面 田 直 美
事務職員	黒 岩 啓 佑		白 井 美 香
心配ごと相談所相談員	田 幸 重 彦		山 崎 悦 子
総合相談専任相談員	竹 内 みどり		鈴 木 未 起
■老人福祉センター 永楽荘		■デイサービスセンターぬくもり園 所長兼管理者兼生活相談員 生活相談員 兼居宅介護支援専門員 生活相談員 兼デイサービスセンターことぶき生活相談員 生活相談員 看護職員兼機能訓練指導員 兼デイサービスセンターことぶき看護職員兼機能訓練指導員 介護職員 兼デイサービスセンターことぶき介護職員 介護職員 兼デイサービスセンターことぶき介護職員 介護職員 兼デイサービスセンターことぶき介護職員 介護職員 兼デイサービスセンターことぶき介護職員 ■デイサービスセンターことぶき 所長兼管理者兼生活相談員 生活相談員 兼デイサービスセンターぬくもり園生活相談員 看護職員兼機能訓練指導員 兼デイサービスセンターぬくもり看護職員兼機能訓練指導員 兼デイサービスセンターぬくもり看護職員兼機能訓練指導員 介護職員 兼デイサービスセンターぬくもり園介護職員 ■デイサービスセンターすえひろ 所長兼管理者兼生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業主任 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 看護職員兼機能訓練指導員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員兼介護支援専門員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員	松 山 淳 子
所長	善 財 保		坂 田 真由美
職員	関 野 直 美		
職員	中 嶋 敏 江		
職員	小 林 孝 志		
■老人福祉センター くつろぎ荘			須 山 範 一
所長	田 幸 邦 夫		東 方 みゆき
職員	板 倉 芳 江		塚 田 祐 子
職員	高 橋 由起子		中 保 之 宏
職員	国 井 正 雄		田 中 美津子
■精神障害者授産施設 ぶどうの家			関 根 ゆかり
所長	丸 山 孝 雄		宮 崎 寿 子
精神保健福祉士	石 山 佳 子		平 野 初 枝
精神障害者社会復帰指導員	荒 井 眞味子		田 子 芽衣子
精神障害者社会復帰指導員	小 野 てるみ		
精神障害者社会復帰指導員	高 橋 葉 子		
事務職員兼精神障害者社会復帰指導員	山 崎 克 美		
■居宅介護支援係		■デイサービスセンターすえひろ 所長兼管理者兼生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業主任 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 看護職員兼機能訓練指導員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員兼介護支援専門員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員	青 木 久美子
〔第Ⅰ居宅介護支援〕			斉 藤 智津子
係長	横 山 道 郎		傳 田 和 美
兼第Ⅰ居宅介護支援事業管理者兼介護支援専門員	竹 節 純 子		浦 野 あや子
介護支援専門員	高 野 克 枝		児 玉 くにい
介護支援専門員	櫻 井 多慈子		
介護支援専門員			高 橋 芳 子
〔第Ⅱ居宅介護支援〕			山 浦 玲
係長	高 相 道 子		牧 久美子
兼第Ⅱ居宅介護支援事業管理者兼主任介護支援専門員	荒 井 敏 彦		櫻 井 知恵美
介護支援専門員	竜 円 富美子		玉 川 孝 子
介護支援専門員	渡 邊 弘 美		平 田 澄 子
介護支援専門員	横 川 恵美子		丸 山 布佐子
介護支援専門員			北 村 幸 範
介護支援専門員			山 岸 清 子
介護支援専門員			岩 田 竜 樹
介護支援専門員			中 澤 夏 美

平成 22 年度 上部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	岩田 修二（地元市会議員）【本上町】 霜田 剛（地元市議会議員）【穀 町】
監 事	中沢 光男（前支部長）【本上町】
支 部 長	森園 光雄（区長）【上中町】
副支部長	霜田 剛（区長）【穀 町】 朝間 庸介（区長）【上 町】 小山 健治（区長）【本上町】
理 事	田中 三夫（副区長 庶務） 赤松 光一（副区長 会計） 山崎 耕蔵（民生児童委員）【穀 町】
	中澤 道夫（副区長） 北堀 宏（会計） 富澤 明男（民生児童委員）【上 町】
	川上 康廣（副区長） 玉井 庄三（区会計） 田幸 保子（民生児童委員）
	藤井壽美男（主任児童委員）【本上町】
	牧 英三（副区長） 花岡袈裟好（会計） 高橋 信子（民生児童委員）【上中町】
評 議 員	金須 良雄（総務部長） 町田 貴志（文教部長） 外谷 繁勝（評議員）
	小泉 雅之（防犯部長）【穀 町】
	金井 康明（総務部長） 春原 睦男（育成会長） 山岸 君子（日赤奉仕団副分団長）
	朝間 春子（保健補導員）【上 町】
	井上 昌美（総務部長） 田幸 純夫（業務部長） 小島 末吉（衛生部長）
	岩田 好子（保健補導員）【本上町】
	前坂 政明（衛生部長） 中村 貴彦（分館長） 中村 厚子（保健補導員）
	神林とも子（保健補導員）【上中町】

平成 22 年度 東部支部役員名簿

役 職 名	氏 名		
顧 問	高橋 英治（前区長）【太子町】	新崎 益男（前区長）【春木町】	
	清水 眞（前区長）【常盤町】	栗田 英紀（前区長）【中 町】	
	中村 邦雄（前区長）【新 町】		
監 事	山岡 常夫（区長）【常盤町】	勝山 博（区長）【新 町】	
支 部 長	中村 道夫（区長）【太子町】		
副支部長	小泉 英明（区長）【春木町】	栗田 英紀（区長）【中 町】	
理 事	浜岡 正則（副区長）	西澤 佳子（民生児童委員）	【太子町】
	平井 敏嗣（副区長）	佐藤 政世（主任児童委員）	角田 正雄（民生児童委員）
	小林 恭子（民生児童委員）	丸山 勇作（民生児童委員）	【春木町】
	三戸部 博（副区長）	清水 眞（民生児童委員）	【常盤町】
	中野 博勝（副区長）	小布施 武（民生児童委員）	【中 町】
	荒井喜代実（副区長）	宮本 圭子（民生児童委員）	【新 町】
評 議 員	滝澤 米子（保健補導員）	尾崎 京子（保健補導員）	宮澤 熙子（保健補導員）
	滝澤 光雄（老人会長）		【太子町】
	新崎 芳子（保健補導員）	中澤ミヨシ（保健補導員）	田丸 節子（保健補導員）
	坂田 恵子（保健補導員）	小田切順子（保健補導員）	橋本ちふみ（保健補導員）
	滝沢あけみ（保健補導員）	浅野 恭一（老人会長）	【春木町】
	久保 隆子（保健補導員）	大羽 深雪（保健補導員）	樋口 邦夫（老人会長）
	鈴木 勝男（老人会長）		【中 町】
	中沢美砂子（保健補導員）	萩原 孝子（保健補導員）	浦野 秀子（保健補導員）
	小平 圭一（老人会長）		【新 町】

平成 22 年度 西部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	豊田 清寧（市議会議員）【立 町】
参 与	神田 稔（前区長会第三ブロック長）【北横町】
支 部 長	小坂 智（区長会第三ブロック長）【横 町】
副 支 部 長	中内 健一（区長）【北横町】 長澤 勇治（区長）【東横町】 松井 汪（区長）【南横町】 梅本 良夫（区長）【立 町】 鰐川 晴夫（区長）【馬場町】 小林 英敏（区長）【西 町】 南澤 正敏（区長）【須坂ハイランド町】
理 事	廣田 正人（区長代理）【横 町】 中村 義勝（副区長）【東横町】 村石 勝重（副区長）【南横町】 関野 友憲（副区長）【北横町】 富澤 由明（副区長）【立 町】 小池 勲（副区長）【馬場町】 大澤 偉雄（区長代理）【西 町】 坂田 博（区長代理）【須坂ハイランド町】
評 議 員	古家 敏男（民生児童委員地区会長） 【横 町】
	興津 正昭（民生児童委員） 水本むつみ（保健補導員） 小林 悦子（保健補導員） 廣田 恵理（保健補導員） 竹前 祐子（保健補導員） 中島ナナ子（保健補導員） 【東横町】
	滝沢 敬子（民生児童委員） 田子美佐子（保健補導員） 萩原 輝美（保健補導員） 石田 富子（保健補導員） 下田 恭子（保健補導員） 【南横町】
	小林恵美子（民生児童委員） 永田 芳子（保健補導員） 上原 淑子（保健補導員） 小平 高子（保健補導員） 田尻 智子（保健補導員） 中野 嘉英（保健補導員） 【北横町】
	大日方延男（民生児童委員） 関 ゆう子（保健補導員） 北島 幸子（保健補導員） 徳永 繁子（保健補導員） 保坂 敬子（保健補導員） 【立 町】
	西原あけみ（民生児童委員） 坂口 和代（民生児童委員） 丸山喜美江（民生児童委員） 湯本 照子（保健補導員） 山下ちよ子（保健補導員） 小林 愛子（保健補導員） 傳田てつ子（保健補導員） 上沢久美子（保健補導員） 岡田 透子（保健補導員） 【馬場町】
	滝澤みどり（保健補導員） 【西 町】
	細井 洋子（民生児童委員） 北村季美子（保健補導員） 竹内 房子（保健補導員） 【須坂ハイランド町】

平成 22 年度 南部支部役員名簿

役 職 名	氏 名		
顧 問	浅野 隆一（市議会議員）【南原町】 中島 義浩（市議会議員）【八幡町】 永井 康彦（市議会議員）【小山町】	佐藤 壽三郎（市議会議員）【境沢町】 永井 光明（市議会議員）【小山町】	
監 事	小松 弘和（区会長）【北原町】	大倉 富安（区会長）【境沢町】	
参 与	成田 清（前支部長）【北原町】		
支 部 長	宮崎 一郎（区長）【坂田町】		
副支部長	須田 征吉（区長）【南原町】	角田 幸男（民生児童委員・社協地区長）【坂田町】	
理 事	最上 隆夫（区三役） 山岸ひろ子（民生児童委員）	田中 義久（区三役）	成田 光司（区三役） 【坂田町】
	信太 康男（区三役） 飯田 貞子（民生児童委員）	市村 忠彦（区三役） 飯泉まき子（民生児童委員）	小川 精一（民生児童委員） 荒巻 照子（ブロック主任児童委員） 【南原町】
	宮崎 達夫（区三役） 岡部 忠男（民生児童委員）	増田 重昌（区三役）	尾崎 功（民生児童委員） 【北原町】
	菅谷 美明（区三役） 新井 進（民生児童委員）	佐藤 雄三（区三役） 青木 秀子（民生児童委員）	町田 栄司（区三役） 【小山町】
	橋本 明夫（区三役） 熊井 稔（区三役） 米山 直孝（民生児童委員）	金澤 芳夫（区三役） 降旗 昱子（民生児童委員） 吉野 久子（民生児童委員）	荒井 敏（区三役） 片桐 哲男（民生児童委員） 【屋部町】
	永田 善久（区三役） 坂田 英雄（区三役） 菅原 憲（民生児童委員）	中島袈裟二（区三役） 堀内満津恵（民生児童委員） 池田由美子（ブロック主任児童委員）	永田 昇（区三役） 直江 利子（民生児童委員） 【八幡町】
	永田 正志（区三役） 永田 繁江（民生児童委員）	永田 正幸（区三役）	常川 守（民生児童委員） 【境沢町】
評 議 員	野池 勝昭（区役員） 梨本 鴨行（育成委員） 池田 孔子（保健補導員）	塚田 博義（区役員） 上野 松美（保健補導員） 山岸美恵子（保健補導員）	宮崎 忠男（区役員） 宮崎 春江（保健補導員） 【坂田町】
	本多 義久（区役員） 荒巻 健治（区役員） 勝山 直子（保健補導員） 元田ゆづ香（保健補導員） 中村 和子（保健補導員）	石坂 克彦（区役員） 福井とし江（区役員） 西澤 朋子（保健補導員） 中村よお子（保健補導員） 渡辺 聖子（保健補導員）	監物 弘（区役員） 酒井 和裕（育成委員） 飯泉 永子（保健補導員） 大内ミチ子（保健補導員） 【南原町】
	垂澤 至（区役員） 富沢袈裟治（区役員） 花岡ゆり子（保健補導員）	多門 祐司（区役員） 島田 公代（育成委員） 山岸 ちい（保健補導員）	中村 金雄（区役員） 小林 房恵（保健補導員） 遠藤三佳子（保健補導員） 【北原町】
	新井 君夫（区役員） 勝山 信子（区役員） 松井あさ子（保健補導員） 永井美登子（保健補導員）	傳田 秀樹（区役員） 永井 教雄（区役員） 田中 泰江（保健補導員） 櫻井 久枝（保健補導員）	関野 利夫（区役員） 田中 眞（育成委員） 神津 園子（保健補導員） 新井 郁子（保健補導員） 【小山町】
	武藤 悦朗（区役員） 黒岩 努（壮年会長） 関野 征代（保健補導員） 市橋 教子（保健補導員） 広田 広子（保健補導員）	藤沢 佳弘（区役員） 宮崎まゆり（育成委員） 中村まさ子（保健補導員） 阪田 雅子（保健補導員） 赤塩 寿子（保健補導員）	山本 親（区役員） 山口 澄子（保健補導員） 関口はるみ（保健補導員） 寺門 秀子（保健補導員） 西沢美弥子（保健補導員） 【屋部町】
	鈴木 紘一（区役員） 滝澤 肇（区役員） 北澤 幸恵（保健補導員） 田幸 澄子（保健補導員）	原 恒夫（区役員） 吉池 清（育成委員） 湯本 律子（保健補導員） 中俣 芳（保健補導員）	窪田 桂子（区役員） 町田 宣子（保健補導員） 藤沢やす子（保健補導員） 【八幡町】
	松野今朝文（区役員） 永田 正子（区役員） 黒岩多美子（保健補導員）	菅沼 達勇（区役員） 中島 勝（育成委員） 永田 富子（保健補導員）	永田 松男（区役員） 八木 洋子（保健補導員） 清水千恵子（保健補導員） 【境沢町】

平成 22 年度 日滝支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	宮坂 成一（市議会議員）【大谷町】 田中 章司（市議会議員）【相森町】
監 事	越 雅佳（前支部長・区長）【本郷町】
参 与	北澤 範夫（前区長）【高橋町】 松澤 安弘（前区長）【相森町】 小林 秋彦（前区長）【大谷町】
支 部 長	樋口 義則（区長）【大谷町】
副 支 部 長	北澤 清夫（区長）【高橋町】 返町 惇（区長）【相森町】 瀧浪 一郎（区長）【本郷町】
理 事	桑原 信行（副区長） 富澤 慶吉（民生児童委員） 山際 泰子（民生児童委員） 坪井由美子（主任児童委員） 【大谷町】
	北澤 勝（副区長） 北澤 初枝（民生児童委員） 利根川蓉児（民生児童委員） 滝澤 弘己（民生児童委員） 【高橋町】
	竹前 孝吉（副区長） 菊池 健造（区会計） 佐藤 清（民生児童委員） 宮川かほる（民生児童委員） 【相森町】
	久保田新一（区長代理） 梅本 薫（民生児童委員） 宮川ケサミ（民生児童委員） 【本郷町】
評 議 員	植木 章子（保健補導員） 宮前 光子（保健補導員） 宮前 慶子（保健補導員） 丸山 秋子（保健補導員） 佐藤きよ子（保健補導員） 牧 敦子（保健補導員） 宇田 咲子（日赤奉仕団代表） 【大谷町】
	北澤 一子（保健補導員） 北澤 洋子（保健補導員） 梨本 幸子（保健補導員） 北澤さち子（保健補導員） 橋本 貞子（保健補導員） 森下恵美子（保健補導員） 古平たい子（日赤奉仕団代表） 【高橋町】
	勝山 眞澄（保健補導員） 新崎やよい（保健補導員） 二ノ宮吉子（保健補導員） 越 園子（保健補導員） 松澤佐智子（保健補導員） 市川 清子（保健補導員） 佐藤 孝子（日赤奉仕団代表） 【相森町】
	中村 住代（保健補導員） 牧 八代枝（保健補導員） 小山 鏡子（保健補導員） 藤沢 礼子（保健補導員） 西田 隆子（日赤奉仕団代表） 【本郷町】

平成 22 年度 豊洲支部役員名簿

役 職 名	氏 名			
顧 問	古谷 秀夫（市会議員）【相之島町】 北澤 雄一（市会議員）【新田町】			
監 事	境 吉弘（前年度支部長）【南小河原町】 山岸 豊司（前年度副支部長）【小島町】			
参 与	境 吉弘（前年度支部長）【南小河原町】 山岸 豊司（前年度副支部長）【小島町】			
支 部 長	丸山 光央（区長会長）【北相之島町】			
副支部長	土屋 憲司（区長）【小河原町】 吉池 和夫（民生児童委員）【小河原町】			
理 事	返町 廣（副区長会長） 岡沢 重子（民生児童委員） 【高畑町】			
	小林 義生（区長） 駒沢 貞弘（民生児童委員） 【南小河原町】			
	浅井 洋子（民生児童委員） 【小河原町】			
	森山 勤（区長） 武内 美福（民生児童委員） 【新田町】			
	中島 久雄（区長） 中島 満雄（民生児童委員） 【小島町】			
	藤田 国良（区長） 坂詰 悦子（民生児童委員） 【相之島町】			
	小谷原千幸（民生児童委員） 吉沢 五子（民生児童委員） 塚田 春子（民生児童委員）【北相之島町】			
	荒井 哲蔵（区長） 小柳 徳子（民生児童委員） 【豊島町】			
評 議 員	返町 輝雄（区長代理） 返町 貞子（保健補導員） 返町 廣（日赤奉仕団） 【高畑町】			
	斉藤義房（区長代理） 町田 徳（南小河原町長生会長） 斎藤 幸子（保健補導員）			
	小林 義生（日赤奉仕団） 【南小河原町】			
	関 恒治（区長代理） 米山 静江（保健補導員） 土屋 憲司（日赤奉仕団） 【小河原町】			
	北村 幸宜（区長代理） 小林 忠雄〈豊栄会長（新田町神明会長）〉 岩下 智子（保健補導員）			
	森山 勤（日赤奉仕団） 【新田町】			
	山岸 康雄（区長代理） 山岸 三吉（小島町老人会長） 丸山多美子（保健補導員）			
	中島 久雄（日赤奉仕団） 【小島町】			
	神林 健（区長代理） 神林 三枝（保健補導員） 藤田 国良（日赤奉仕団） 【相之島町】			
	畔上 順一（区長代理） 石田 晴美（保健補導員） 丸山 光央（日赤奉仕団）【北相之島町】			
	佐藤 正利（区長代理） 土屋 武子（保健補導員） 荒井 哲蔵（日赤奉仕団） 【豊島町】			

平成 22 年度 旭ヶ丘支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	山崎 和男（元市会議員）【北旭ヶ丘町】
監 事	上野 敏一（区長）【旭ヶ丘町】
参 与	池田 穰（前区長）【旭ヶ丘町】 常長 虎徹（前自治会長）【北旭ヶ丘町】 熊井 勝（前区長）【松川町】 馬場 義直（前区長）【光ヶ丘ニュータウン】
支 部 長	峯村 雍（区長）【光ヶ丘ニュータウン】
副支部長	荒井 公雄（区長）【北旭ヶ丘町】 上野 敏一（区長）【旭ヶ丘町】 木内 真治（区長）【松川町】
理 事	静谷 安廣（副区長） 荒井 好郎（会計） 竹前 俊雄（分館長） 高田 順次（育成会長） 富長 正文（交通防犯分会所） 池田 裕幸（体育祭事部長） 石沢 正（民生児童委員） 小山 昭代（民生児童委員） 大島 初恵（民生児童委員）【旭ヶ丘町】
	島田 寿二（副自治会長） 山岸 隆（会計） 返町 忠吉（民生児童委員） 永田袈裟蔵（民生児童委員） 中里 信子（民生児童委員） 【北旭ヶ丘町】
	木内 真治（区長） 鹿野 洋子（民生児童委員） 【松川町】
	秋山 三男（副区長） 小出 正夫（会計） 野池 博一（衛生部長） 荻原 滋（民生委員） 【光ヶ丘ニュータウン】
評 議 員	宮沢 真司（第 1 部部長） 坪井 一憲（第 2 部部長） 河合 勝男（第 3 部部長） 宮本 脩（第 4 部部長） 坂口 修蔵（第 5 部部長） 【旭ヶ丘町】
	勝山 忠昭（第 1 部部長） 牧 毅（第 1 部部長） 小林 正宏（第 1 部部長） 稲田 静江（第 5 部部長） 竹内 毅（第 6 部部長） 【北旭ヶ丘町】
	宮川 和幸（公民分館長） 轟 好恵（保健補導員） 中村 文子（保健補導員） 【松川町】
	宮下 彰（公民分館長） 永池 裕子（保健補導員） 池田 紀子（保健補導員） 【光ヶ丘ニュータウン】

平成 22 年度 日野支部役員名簿

役 職 名	氏 名		
顧 問	善財 文夫（市会議員）【田の神町】		
監 事	佐藤 一利（公民分館第 8 ブロック長）【沼目町】 小林 弘幸（消防団第 6 分団長）【塩川町】		
参 与	片桐 秀一（日野小学校長） 古川 和代（日野保育園長） 田子 澄夫（JA 須高西部営農センター長） 佐藤 昭雄（農村環境改善センター所長） 涌井 二夫（保護司）【塩川町】 小柳 邦義（保護司）【塩川町】 竹内三男（保護司）【八重森町】 田中 尚子（保健補導員ブロック長）【塩川町】		
支 部 長	畔上 栄一（区長会ブロック長）【田の神町】		
副支部長	黒岩 光雄（区長会副ブロック長）【沼目町】 大峽 栄治（民生児童委員地区会長）【塩川町】		
理 事	森川 輝男（区長） 竹内紀久子（民生児童委員） 【八重森町】		
	有賀 昭治（民生児童委員） 【沼目町】		
	竹田 慶市（区長） 原 啓子（民生児童委員） 大橋 好夫（民生児童委員） 海野 光子（民生児童委員） 【塩川町】		
	小布施次郎（区長） 木村 善行（民生児童委員） 中島千恵子（民生児童委員） 【高梨町】		
	黒岩 勇次（区長） 相原 保之（民生児童委員） 青木 良文（主任児童委員） 【五閑町】		
	黒岩 正勝（区長） 池森 寿雄（民生児童委員） 【村山町】		
	渡邊 武（民生児童委員） 【田の神町】		
評 議 員	三石 浩之（区長代理） 中島 浩（分館長） 根本 健一（育成会長） 佐々木啓佐義（老人会長） 深沢 尚子（保健補導員会員） 【八重森町】		
	寺澤 幸夫（区長代理） 関野あかね（育成会長） 有賀ふみ子（保健補導員） 【沼目町】		
	中村 寿勝（区長代理） 宮下 博（分館長） 須山 敏明（育成会長） 植木 昭治（老人会日野地区ブロック長） 小林敬次郎（身障協会支部長） 【塩川町】		
	小布施了司（副区長） 小林 章（分館長） 宮沢 健一（育成会長） 松尾袈裟延（老人会長） 伊藤 京子（保健補導員） 中島 孝夫（日野地区農家組合長）【高梨町】		
	大峽 八郎（副区長） 小林 和夫（分館長） 山口 博（育成会長） 丸山 清恵（保健補導員） 【五閑町】		
	古平 好一（副区長） 黒岩 薫（分館長） 小平 淳市（育成会長） 佐藤 千春（保健補導員） 【村山町】		
	福本 洌（副区長） 門脇 一郎（分館長） 高橋 勉（育成会長） 植木 文子（保健補導員） 武井 徳夫（遺族会長） 【田の神町】		

平成 22 年度 井上支部役員名簿

役 職 名	氏 名		
顧 問	土谷フミエ（市議会議員）【米持町】 堀内 孝人（市議会議員）【中島町】		
監 事	平野 正（前々年度区長会地区会長）【福島町】 堀 健三（前年度区長会地区会長）【福島町】		
参 与	三上 忠孝（井上地区老人会長） 牛山 達雄（JA 須高井上支所所長） 山岸 深志（井上小学校校長） 月原 京子（井上保育園園長） 平出 永子（千曲保育園園長）		
支 部 長	牧 誠一郎（区長会地区会長）【中島町】		
副 支 部 長	西澤 正隆（区長会地区副会長）【米持町】 弓田 忍（民生児童委員地区会長）【二睦町】		
理 事	竹前 勇（区長）	羽生田公一（民生児童委員）	山岸 民子（民生児童委員・婦人会長） 【井上町】
	堀内 勝（区長）	須田 幸一（民生児童委員）	【福島町】
	牧 誠一郎（区長）	富澤 親雄（民生児童委員）	【中島町】
	塩崎 勇（区長）	駒木 吉治（民生児童委員）	【九反田町】
	田幸 重彦（区長・主任児童委員）	山岸 理人（民生児童委員）	【幸高町】
	西澤 正隆（区長） 山崎せつ子（農協婦人部副会長）	斉藤 悦二（民生児童委員）	外谷 はつ（民生児童委員） 【米持町】
	弓田 明人（区長）	弓田 忍（民生児童委員）	【二睦町】
評 議 員	坂本 藤雄（区長代理） 小林 睦雄（当役） 竹前 厚子（保健補導員） 小林 英子（保健補導員）	鈴木 悦雄（当役） 内船 正敏（分館長） 中澤 好子（保健補導員） 宮下五美子（保健補導員）	山岸 達雄（当役） 有賀 陽子（保健補導員） 宇原 巳良（保健補導員） 【井上町】
	小林 照夫（区長代理） 平野瑠美子（保健補導員） 須田はるえ（保健補導員）	大峽 誠（区会計） 西脇くに子（保健補導員）	内山 登（分館長） 平野 初子（保健補導員） 【福島町】
	佐藤 行勇（区長代理） 瀬垣田栄子（保健補導員）	富澤 竹雄（土木委員会） 滝澤 立子（保健補導員）	清水 政和（分館長） 【中島町】
	北村 厚（区長代理） 駒木 善子（保健補導員）	高橋 正明（分館長）	神田タケ子（保健補導員） 【九反田町】
	山際 勝彦（区長代理〈会計〉） 山岸 洋子（保健補導員）	山岸 峰雄（区長代理〈土木〉） 山岸 宏恵（保健補導員）	吉田 敦彦（分館長） 山岸ひろ子（保健補導員） 【幸高町】
	笹川 南（区長代理） 伊藤 和子（保健補導員） 藤井 里美（保健補導員）	島田 雅文（区会計） 佐野 千恵（保健補導員） 蟹沢久美子（保健補導員）	清水 栄三（分館長） 金井 雪枝（保健補導員） 阿部しづ子（保健補導員） 【米持町】
	弓田 吉貞（副区長） 弓田勢津子（保健補導員）	小林 博（分館長）	山崎 春美（保健補導員） 【二睦町】

平成 22 年度 高甫支部役員名簿

役 職 名	氏 名		
顧 問	村石 正郎（県議会議員）【下八町】 関野 芳秀（市会議員）【上八町】		
監 事	石田 信（区長）【望岳台】 市川 國男（民生児童委員）【村石町】		
参 与	一色 修治（高甫地域公民館長）【井上町】		
支 部 長	竹前 稔（ブロック長）【村石町】		
副支部長	長谷川 宏（区長）【明德町】 田中 勇藏（民生児童委員）【明德町】		
理 事	松沢 正直（区長）	竹前 久男（副区長）	関野 志津（民生児童委員） 【上八町】
	柴田 正勝（区長）	村石 清一（副区長）	村石 正夫（民生児童委員） 【下八町】
	後藤 孝男（区長）	中沢 秀樹（副区長）	中沢 伯夫（民生児童委員）
	中澤 弘子（連合婦人会高甫ブロック長）	中島 昭二（主任児童委員）	【野辺町】
	竹前 稔（区長）	野平芳一（区長代理）	市川 國男（民生児童委員） 【村石町】
	長谷川 宏（区長）	田中新八郎（副区長）	田中 勇藏（民生児童委員） 【明德町】
	石田 信（区長）	丸田 誠（副区長）	吉田 正俊（民生児童委員）
	小嶋 貞子（民生児童委員）		【望岳町】
評 議 員	神林 啓一（公民分館長）	戸井 則雄（老人会長）	松沢 貞代（保健補導員）
	竹前 則子（保健補導員）	望月 和美（保健補導員）	【上八町】
	村石 博明（公民分館長）	村石 義雄（老人会長）	村石 峯子（保健補導員）
	荒井もと子（保健補導員）		【下八町】
	中沢 啓明（公民分館長）	山口 定勝（老人会長）	青木けさみ（保健補導員）
	富澤 政子（保健補導員）		【野辺町】
	樋口 義昭（公民分館長）	村石 元治（長寿会長）	坂田れい子（保健補導員）
	古川戸方子（保健補導員）	三樹 照世（保健補導員）	【村石町】
	藤沢 信吉（公民分館長）	藤沢ひろ子（保健補導員）	田原 朋子（保健補導員）
	広谷 豊子（保健補導員）	大島アヤ子（保健補導員）	【望岳台】
	上原 康夫（公民分館長）	酒井 美恵（保健補導員）	村石 恒子（保健補導員）
	石坂 早苗（保健補導員）		【明德町】

平成 22 年度 仁礼支部役員名簿

役 職 名	氏 名	
顧 問	島田 和子（市議会議員）【峰の原高原】 小笠原克夫（市議会議員）【夏端町】	
監 事	西沢 敏幸（公民分館ブロック長）【塩野町】 中根 利夫（育成会ブロック長）【亀倉町】	
参 与	吉池 武（社会福祉協議会会長） 竹前 晴夫（社会福祉協議会事務局長）	
支 部 長	宮崎 郁夫（区長会ブロック長）【夏端町】	
副支部長	鈴木 秀明（区長会副ブロック長）【塩野町】 池田 信輔（民生児童委員会代表）【仁礼町】 山下美知子（保健補導員代表）【夏端町】	
理 事	田中 宣夫（区長） 中嶋ゆり子（民生児童委員） 田中美洋子（民生児童委員） 樋口 正美（民生児童委員） 小山 久恵（保健補導員会代表）	

平成 22 年度 豊丘支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	宮本 勇雄（市議会議員）【大日向町】 羽生田成一（農業委員）【豊丘町】 坂田 俊一（豊丘財産区議会議長）【豊丘上町】
監 事	酒井 清（前区長）【豊丘町】 大西 慎人（前区長）【大日向町】 坂田 久雄（前区長）【豊丘上町】
参 与	田中 利和（豊丘小学校長） 菅沼 義宣（豊丘地域公民館長） 羽生田郁雄（信州須坂農業小学校豊丘校長）【豊丘上町】 山岸 徳道（身体障害者協会12支部長）【豊丘上町】 田中 義雄（豊丘町老人会長）【豊丘町】 羽生田英昭（消防第11分団長）【豊丘上町】
支 部 長	宮下 昌雄（区長）【大日向町】
副支部長	森泉 完志（区長）【豊丘町】 羽生田袈裟雄（区長）【豊丘上町】
理 事	田村 喜章（副区長） 青木日出雄（副区長） 宮本 時子（民生児童委員） 村石 正子（保健補導員） 【大日向町】
	中山 秋吉（副区長） 中島 久（副区長） 羽生田美奈子（民生児童委員） 内川 満（民生児童委員） 玉利 晴代（保健補導員） 【豊丘町】
	坂田 年男（副区長） 黒岩 一善（副区長） 小林 幸代（主任児童委員） 坂田 豊子（民生児童委員） 山岸 春代（保健補導員） 【豊丘上町】
評 議 員	長橋 健司（一組組長） 戸松清一郎（二組組長） 秋山 正和（分館長） 栗田 伸男（育成会長） 青木真理子（保健補導員） 【大日向町】
	鈴木 渡（一組組長） 羽生田順一（二組組長） 青木 清治（三組組長） 市川 誠（四組組長） 倉 典生（五組組長） 小林タツ子（六組組長） 草間 光義（七組組長） 山岸 勝美（八組組長） 坂口 恭弘（分館長） 山崎 吉男（育成会長） 石澤 和江（保健補導員） 羽生田とみ子（保健補導員） 青木 恭子（保健補導員） 山岸 詔子（保健補導員） 田口美津子（保健補導員） 綿貫 友子（保健補導員） 南沢 米子（保健補導員） 【豊丘町】
	坂田 敏明（一組組長） 斎藤 久富（二組組長） 小川 浩司（三組組長） 坂田 則雄（四組組長） 坂田 賢一（五組組長） 黒岩 幸男（分館長） 小林 正寿（育成会長） 山岸 末江（保健補導員） 山岸 茂美（保健補導員） 坂田 満子（保健補導員） 牧 千加（保健補導員） 【豊丘上町】

社会福祉法人須坂市社会福祉協議会定款

第1章 総 則

(目 的)

第1条 この社会福祉法人（以下「本会」という。）は、須坂市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

(事 業)

第2条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) (1) から (3) のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- (6) 共同募金事業への協力
- (7) 居宅介護支援事業の経営
- (8) 老人ホームヘルプサービス事業の経営
- (9) 老人デイサービス事業の経営
- (10) 訪問入浴サービス事業の経営
- (11) 障害福祉サービス事業の経営
- (12) 食の自立支援事業
- (13) 福祉移送サービス事業
- (14) 生きがい活動支援通所事業
- (15) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業
- (16) 軽度生活援助員生活管理指導員派遣事業
- (17) 助け合い推進事業
- (18) ボランティア活動の振興
- (19) 須坂市福祉ボランティアセンターの経営
- (20) 老人福祉センター永楽荘の経営
- (21) 須坂市老人福祉センターくつろぎ荘の経営
- (22) 須坂市精神障害者授産施設ぶどうの家の経営
- (23) 福祉サービス利用援助事業
- (24) 生活福祉資金貸付事業
- (25) 心配ごと相談事業
- (26) その他本会の目的達成のため必要な事業

(名 称)

第3条 本会は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会という。

(経営の原則)

第4条 本会は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図るものとする。

(事務所の所在地)

第5条 本会の事務所を、長野県須坂市大字須坂 476 番地 1 に置く。

第2章 役 員

(役員の定数)

第6条 本会には、次の役員を置く。

(1) 理 事 14 名

(2) 監 事 2 名

2 役員の選任に当たっては、各役員について、その親族その他特殊の関係がある者が、理事のうちに 3 名を超えて含まれてはならず、監事のうちにこれらの者が含まれてはならない。

(会長、副会長の選任及び法人の代表権)

第7条 本会に、理事たる会長 1 名、副会長 2 名を置き、理事の互選により選任する。

2 会長は、会務を統括し、本会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。

4 会長、副会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した理事が、順次にその職務を代理する。

5 会長個人と利益相反する行為となる事項及び双方代理となる事項については、第2項の規定にかかわらず、理事会において選任する他の理事が会長の職務を代理する。

(常務理事)

第8条 本会に常務理事 1 名を置き、理事の中から会長が指名する。

2 常務理事は会長、副会長を補佐し、会長の命を受けて、本会の常務を処理する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 会長、副会長、常務理事の任期は、理事としての在任期間とする。

(役員の選任等)

第10条 理事は、評議員会において選任し、会長が委嘱する。

2 監事は、評議員会において選任する。

3 監事は、本会の理事、評議員、職員及びこれらに類する他の職務を兼任することができない。

(役員の報酬等)

第 11 条 役員の報酬については、勤務実態に即して支給することとし、役員の地位にあることのみによっては、支給しない。

- 2 役員には費用を弁償することができる。
- 3 前 2 項に関する規定は、理事会の議決を経て、会長が別に定める。

(理 事 会)

第 12 条 この定款に別段の定めのあるもののほか、本会の業務の決定は理事をもって組織する理事会によって行う。ただし、日常の業務として理事会が定めるものについては会長が専決し、これを理事会に報告する。

- 2 理事会は、会長がこれを招集する。
- 3 会長は、理事総数の 3 分の 1 以上の理事又は監事から会議に付議すべき事項を示して理事会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から 1 週間以内にこれを招集しなければならない。
- 4 理事会に議長を置き、議長はその都度選任する。
- 5 理事会は、理事総数の 3 分の 2 以上の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 6 前項の場合において、あらかじめ書面をもって、欠席の理由及び理事会に付議される事項についての意思を表示した者は、出席者とみなす。
- 7 理事会の議事は、法令に特別の定めがある場合及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 8 理事会の決議について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることはできない。
- 9 議長及び理事会において選任した理事 2 名は、理事会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。

(監事による監査)

第 13 条 監事は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況を監査しなければならない。

- 2 監事は、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会、評議員会及び長野県知事に報告するものとする。
- 3 監事は、前項に定めるほか、必要があると認めるときは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べるものとする。

第 3 章 顧問及び参与

(顧問及び参与)

第 14 条 本会に顧問及び参与若干名を置く。

- 2 顧問及び参与は、理事会の同意を得て会長が委嘱する。
- 3 顧問は、本会の業務について会長の諮問に答え又は意見を具申する。
- 4 参与は、本会の業務の運用に参与する。
- 5 任期については、役員の任期に準ずる。

第4章 評議員及び評議員会

(評議員会)

第15条 本会に、評議員会を置く。

- 2 評議員会は、36名の評議員をもって組織する。
- 3 評議員会は、会長が招集する。
- 4 会長は、評議員総数の3分の1以上の評議員又は監事から会議に付議すべき事項を示して評議員会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から20日以内に、これを招集しなければならない。
- 5 評議員会に議長を置く。
- 6 評議員会の議長は、その都度評議員の互選とする。
- 7 評議員会は、評議員総数の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 8 この定款に別段の定めのあるもののほか、評議員会の議事は、評議員総数の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 9 評議員会の決議について、特別の利害関係を有する評議員は、その議事の議決に加わることはできない。
- 10 議長及び評議員会において選任した評議員2名は、評議員会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。
- 11 評議員の報酬については、勤務実態に即して支給することとし、評議員の地位にあることのみによっては、支給しない。
- 12 評議員には費用を弁償することができる。

(評議員会の権限)

第16条 この定款に別段の定めのある場合を除くほか、次号に掲げる事項については理事会の同意を得、原則として評議員会の議決を得なければならない。

- (1) 予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告
 - (2) 予算外の新たな義務の負担又は権利の放棄
 - (3) 定款の変更
 - (4) 合併
 - (5) 解散(合併又は破産による解散を除く。以下この条において同じ。)
 - (6) 解散した場合における残余財産の帰属者の選定
 - (7) その他、本会の業務に関する重要事項で、理事会において必要と認める事項
- 2 評議員会は、本会の業務若しくは財産の状況又は役員の業務執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができる。

(評議員の資格等)

第17条 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

- 2 評議員の委嘱に当たっては、各評議員について、その親族その他特殊の関係がある者が3名を超えて含まれてはならない。

3 評議員の選任に関する規程は、別に定める。

(評議員の任期)

第18条 評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。

第5章 会 員

(会 員)

第19条 本会に会員を置く。

2 会員は、本会の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行うものとする。

3 会員に関する規程は、別に定める。

第6章 委 員 会

(委 員 会)

第20条 本会に委員会を置くことができる。

2 委員会は、専門的事項について、本会の運営に参画し、或いは会長の諮問に答え、又は意見を具申する。

3 委員会に関する規程は、別に定める。

第7章 事務局及び職員

(事務局及び職員)

第21条 本会の事務を処理するため事務局を置く。

2 本会に、事務局長1名置くほか、職員若干名を置き、会長が任免する。

3 事務局及び職員に関する規程は、別に定める。

第8章 資産及び会計

(資産の区分)

第22条 本会の資産は、これを分けて基本財産、運用財産及び公益事業用財産の三種とする。

2 基本財産は、次の各号に掲げる財産をもって構成する。

(1) 定期預金 100万円

(2) 土 地

(イ) 須坂市老人福祉センター「永楽荘」 宅地 延面積 4,685.60 m²

長野県須坂市大字日滝字郷原 403 番地 3、同 404 番地、同 406 番地、同 407 番地 1、同 407 番地 2、同 408 番地 1、同 409 番地 1、同 410 番地 2、同 411 番地 1、同 412 番地 1、同 495 番地 1 所在

(ロ) デイサービスセンター「ぬくもり園」・「ことぶき」 宅地 延面積 3,754.65 m²

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1335 番地 7、同 1340 番地 6、同 1341 番地 2、同 1341 番地 8 所在

(3) 建 物

(ア) 須坂市老人福祉センター「永楽荘」

長野県須坂市大字日滝字郷原 406・407 番地所在

鉄筋コンクリート 2 階建 1 棟 延面積 783.60 m²

増築大広間鉄骨平屋建 1 棟 面積 265.60 m²

(イ) デイサービスセンター「ぬくもり園」

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1341 番地 2 所在

鉄骨造平屋建 1 棟 面積 579.67 m²

増築分 鉄骨造（一部木造）平屋建 1 棟 面積 146.05 m²

(ウ) デイサービスセンター「ことぶき」

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1335 番地 7 所在

木造平屋建 1 棟 面積 180.52 m²

3 運用資産は、基本財産、公益事業用財産以外の財産とする。

4 基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第 2 項に掲げるため、必要な手続きをとらなければならない。

(基本財産の処分)

第 23 条 基本財産を処分し、又は担保に供しようとするときは、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決を経て、長野県知事の承認を得なければならない。ただし、次の各号に掲げる場合には、長野県知事の承認は必要としない。

一 独立行政法人福祉医療機構に対して基本財産を担保に供する場合

二 独立行政法人福祉医療機構と協調融資（独立行政法人福祉医療機構の福祉貸付が行う施設整備のための資金に対する融資と併せて行う同一の財産を担保とする当該施設整備のための資金に対する融資をいう。以下同じ。）に関する契約を結んだ民間金融機関に対して基本財産を担保に供する場合（協調融資に係る担保に限る）

(資産の管理)

第 24 条 本会の資産は、理事会の定める方法により、会長が管理する。

2 資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、又は確実な有価証券に換えて、管理するものとする。

(特別会計)

第 25 条 本会は、特別会計を設けることができる。

(予 算)

第 26 条 本会の予算は、毎会計年度開始前に、会長において編成し、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

(決 算)

第 27 条 本会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、毎会計年度終了後 2 月以内に会長において作成し、監事の監査を経てから、理事会の認定を得、評議員会の承認を受けなければならない。

- 2 前項の承認を受けた書類及びこれに関する監事の意見を記載した書面については、各事務所に備えて置くとともに、本会の会員及び本会が提供する福祉サービスの利用を希望する者その他の利害関係人から請求があった場合には、正当な理由がある場合を除いて、これを閲覧に供しなければならない。
- 3 会計の決算上繰越金を生じたときは、次会計年度に繰り越すものとする。ただし、必要な場合には、その全部又は一部を基本財産に編入することができる。

(会計年度)

第 28 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日をもって終わる。

(会計処理等)

第 29 条 本会の会計処理状況は、常に明確にしておかなければならない。

- 2 本会の会計に関しては、法令等及びこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

(臨機の措置)

第 30 条 予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

第 9 章 解散及び合併

(解 散)

第 31 条 本会は、社会福祉法第 46 条第 1 項第 1 号及び第 3 号から第 6 号までの解散事由により解散する。

- 2 社会福祉法第 46 条第 1 項第 1 号又は第 3 号に規定する解散をする場合には、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決により、長野県知事の認可又は認定を受けなければならない。

(残余財産の帰属)

第 32 条 解散(合併または破産による解散を除く。)した場合における残余財産は、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決により、社会福祉法人のうちから選出されたものに帰属する。

(合 併)

第 33 条 合併しようとするときは、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決により長野県知事の認可を受けなければならない。

第 10 章 定款の変更

(定款の変更)

第 34 条 この定款を変更しようとするときは、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決により、長野県知事の認可(社会福祉法第 43 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。)を受けなければならない。

- 2 前項の厚生労働省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を長野県知事に届け出なければならない。

第11章 公告の方法、その他

(公告の方法)

第35条 本会の公告は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会の掲示場に掲示するとともに、本会の広報紙に掲載して行う。

(施行細則)

第36条 この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

厚生省社第28号	昭和43年1月30日付	厚生大臣認可
厚生省社第182号	昭和44年2月2日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
厚生省社第706号	昭和51年8月2日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
厚生省社第259号	昭和56年3月20日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
長野県指令63厚第804号	平成元年3月30日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令6厚第587号	平成6年9月22日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令9厚第171号	平成9年5月14日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令10厚第285号	平成10年6月23日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令11長地厚第76号	平成11年5月18日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令11長地厚第76-7号	平成11年7月1日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令11長地厚第76-16号	平成12年2月29日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令13長地厚第15-8号	平成13年5月1日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令18長地厚第113号	平成18年7月26日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令19長地福第35号5	平成19年7月9日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令20長地福第19号の5	平成20年7月4日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野保健福祉事務所指令21長保福第79号	平成21年6月26日付	長野県長野保健福祉事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野保健福祉事務所指令	長保福第 号 平成 年 月 日付	長野県長野保健福祉事務所長認可(定款一

定 款 運 営 内 規

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

改正	昭和 43 年 5 月 6 日 昭和 44 年 3 月 28 日 昭和 45 年 3 月 27 日 昭和 46 年 11 月 29 日 昭和 47 年 3 月 30 日 昭和 48 年 2 月 6 日 昭和 50 年 3 月 31 日 昭和 51 年 3 月 23 日 昭和 60 年 9 月 20 日	昭和 63 年 3 月 30 日 平成 4 年 3 月 19 日 平成 6 年 3 月 15 日 平成 6 年 8 月 10 日 平成 9 年 3 月 21 日 平成 9 年 5 月 12 日 平成 10 年 3 月 19 日 (全部改正) 平成 13 年 3 月 21 日	平成 17 年 3 月 18 日 平成 18 年 3 月 17 日 平成 19 年 10 月 1 日 平成 20 年 7 月 1 日 平成 22 年 5 月 21 日
----	---	---	---

1 第 2 章 役 員

第 7 条第 1 項

区長会長、民協会長を副会長に選任する。

2 同 章

第 7 条第 3 項

会長事故あるときは、区長会から選任された副会長がその職務を代理する。

前者に事故あるときは他の副会長がこれにあたる。

3 同 章

第 10 条

理事は、次の職名にあたるものを委嘱する。別紙

4 第 3 章 顧問及び参与

第 14 条第 1 項

① 顧問には、須坂市長、市選出県議会議員及び市議会議員並びに前社協会長の職にあるものを委嘱する。

② 参与には、市副市長及び市教育長の職にあるものを委嘱する。

5 第 4 章 評議員及び評議員会

第 17 条第 3 項

評議員は、次の職名にあたるものを委嘱する。別紙

6 第 5 章 会員

第 19 条第 3 項

① 本会の会員は、須坂市に在住し、本会の趣旨に賛同するものをもって会員とする。

② 会員の種類は、普通会员、篤志会員及び特別会員の 3 種とする。

③ 会員の会費は年額とし、普通会员 500 円、篤志会員 2,000 円及び特別会員 5,000 円とする。ただし、特別会員に、表札を交付する。

7 第6章 委員会

第20条第3項

社会福祉法人化に伴い、昭和 43 年度において新たに社協運営委員会を設ける。この運営委員会は、本会の運営について会長の諮問に答え又は意見を具申する。

運営委員会には本会の理事、評議員全員以外で、区長の職にあるもの全員及びその他理事会が推せんしたものについて会長が委嘱する。

8 第7章 事務局及び職員

第21条第3項

須坂市社会福祉協議会諸規程、諸規則による。

【別紙】

理事・評議員選任の役職名

名称	行 政	区 長 会	民 協	社 協	学識経験者・団体等
理 事 (14)	健康福祉部長 (福祉事務所長) (1)	会 長 (1) 副会長 (3)	会 長 (1) 副会長 (2)	事務局長 (1)	学識経験者 (1) 連合婦人会会長 (1) 老人クラブ連合会長 (1) ボランティア団体代表 (1) 社会福祉施設代表 (1)
	1	4	3	1	5
評 議 員 (36)	議会福祉環境委員長 (1) 福祉課長 (福祉事務所次長) (1) 高齢者福祉課長 (福祉事務所次長) (1)	社協支部の区 長代表各 1 名 (12)	地区会長 (10) 豊洲地区及び 東地区の地区 副会長 (2)		学識経験者 (1) 遺族会会長 (1) 福祉会むつみ会長 (1) 身体障害者福祉協会理事 長 (1) 手をつなぐ育成会代表(1) PTA 連合会会長 (1) 保健補導員会会長 (1) 赤十字奉仕団委員長 (1) 精神障害者家族会ときわ 会代表(1)
	3	12	12		9

社会福祉法人須坂市社会福祉協議会支部規約 (案)

第1章 総 則

(名称及び事務所)

第1条 本会は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会 支部といい事務所を に置く。

(目 的)

第2条 本会は、当地区内における社会福祉事業の能率的運営と組織的活動を促進し、地域住民の福祉増進を図るとともに、須坂市社会福祉協議会の目的達成に寄与することをもって目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 当支部の社会福祉事業の計画並びに推進
- (2) 当地区における社会福祉関係資料の調査及び研究
- (3) 社会福祉に関する諸募金の協力
- (4) 生活環境の改善に関する事項
- (5) その他本会の事業達成に必要な事項

第2章 会 員

(会 員)

第4条 本会の会員は、須坂市社会福祉協議会の会員で、当地区に居住するものをもって会員とする。

第3章 役 員

(役員の種類及び定数)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 理 事 名
- (2) 監 事 名

2 理事のうち1名を支部長、 名を副支部長とする。

(役員の選任)

第6条 支部長、副支部長は、理事会において選任する。

2 理事及び監事は、評議員会において会員の中から選任する。

(職 務)

第7条 支部長は、本会を代表し会務を統轄する。

2 副支部長は、支部長を補佐し、支部長が事故あるときは、あらかじめ支部長の指名した副支部長が、その職務を代理する。副支部長のうち1名は会計をつかさどる。

3 監事は理事の会務の執行、会計、財産の状況等を監査する。監事は理事、評議員を兼ねることができない。

(理 事 会)

第8条 理事は理事会を組織し、本会の業務を決定する。

但し、日常軽易な業務は支部長が専決し、これを理事会に報告する。

2 理事会の業務は、次のとおりである。

- (1) 年度事業計画及び予算に関する事項
- (2) 評議員会に付議する事項
- (3) 評議員会の議決で委任された事項
- (4) 諸規定の制定及び改廃に関する事項
- (5) その他支部長が付議した事項

(会 議)

第9条 理事会は、支部長が招集し、その議長となる。

2 理事会の議事は、出席理事の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

3 理事会に出席できない理事は、あらかじめ通告された事項についてのみ代理者に権限を委任し、又は文書で議決に加わることができる。

(任期及び補充)

第10条 理事及び監事の任期は 年とする。但し、再任を妨げない。

2 補欠により就任した理事及び監事の任期は、前任者の残任期間とする。

3 公職及び団体代表の故をもって役員となったものの任期は、その在職期間とする。

第4章 顧問及び参与

(顧問及び参与)

第11条 本会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、理事会の議決により支部長が委嘱する。
- 3 顧問は、重要な会務について支部長の諮問に答える。
- 4 参与は、会務の運用に参与する。

第5章 評議員及び評議員会

(評議員会)

第12条 本会に評議員 名をもって構成する評議員会を置く。

(評議員の選任)

第13条 評議員会は、別に定めるところにより、会員のうちから選任する。

(評議員会の権限)

第14条 評議員会は、次の事項を審議する。

- (1) 年度事業計画並びに予算決算に関する事項
- (2) 重要諸規定制定及び改廃に関する事項
- (3) その他支部長が付議した事項

(会 議)

第15条 評議員会は、支部長がこれを招集し、その議長となる。

- 2 評議員会は毎年回これを開く。但し、臨時に開くことができる。必要と認めたときは、評議員会をもって総会に代えることができる。
- 3 支部長は、評議員の5分の1以上から付議事項を示して招集を請求された場合は、評議員会を招集しなければならない。
- 4 評議員会の議事は、出席評議員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 評議員会に出席できない評議員は、あらかじめ通告された事項について代理者にその権限を委任し、又は、文書をもって議決に加わることができる。

(任期及び補充)

第16条 評議員の任期は 年とする。但し、再任を妨げない。

- 2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 公職及び団体代表の故をもって評議員となったものの任期は、その在職期間とする。

第6章 資産及び会計

(資産の種類)

第17条 本会の資産は、次のとおりとする。

- (1) 別紙財産目録記載の財産
- (2) 須坂市社会福祉協議会よりの交付金
- (3) 資産より生ずる果実
- (4) その他の収入

(資産の保管)

第18条 本会の資産は、理事会の議を経て、支部長がこれを保管する。

- 2 資産のうち現金は、理事会の議を経て、確実な金融機関又は郵便官署に預け入れるものとする。

(予 算)

第19条 本会の予算は、毎会計年度前に支部長において編成し、理事会の議を経て評議員会の議決を得なければならない。

(決 算)

第20条 本会の収入支出決算は、毎会計年度終了後3ヵ月以内に評議員会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第21条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる。

第7章 解 散

(解 散)

第22条 本会の解散は、須坂市社会福祉協議会の指令による。

- 2 解散後の残余財産は、須坂市社会福祉協議会に帰属するものとする。

第8章 規約の変更

(規約の変更)

第23条 この規約を変更しようとするときは、理事の4分の3以上の同意と、評議員会において出席評議員4分の3以上の議決を経なければならない。

(付 則)

第1条 この規約の施行について、必要な細則は、理事会において定める。

第2条 この規約は 年 月 日から施行する。

平成22年6月発行

社会福祉協議会要覧

編集兼発行人

社会福祉
法 人 須坂市社会福祉協議会会長 吉 池 武

発 行 所

社会福祉
法 人 須 坂 市 社 会 福 祉 協 議 会



長野県共同募金会須坂市支会

日本赤十字社長野県支部須坂市地区

〒382-0074 長野県須坂市春木町476番地1

・事務局 ☎026(245)1619 FAX 026(246)0054

E-mail : cocoro@suzaka-shakyo.jp

http : //www.suzaka-shakyo.jp

・ボランティアセンター ☎026(248)5606

・介護サービス事業 ☎026(245)1640

印 刷 (株)オフセット (ISO 14001認証取得)
須坂市墨坂南1丁目17-3

この要覧は、社会福祉協議会会費により発行いたしました。